大正十二年十二月十四日 第三種郵便物認可
昭和九年五月十一日　新京日日新聞　（金曜日）　第四千六十四號　（一）

新京日日新聞

夕刊 五月十日（木）

發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

若草萌ゆる原頭 晴れの大典觀兵式

けふ皇帝親しく御閲兵

拜觀の諸員感激

威容整然 鋭劍閃めく偉觀

堂々たる滿洲國新軍の威を中外に發揚すべき大典觀兵式は若草もゆる十日午前十時三十分から新京飛行場で盛大に擧行された、けふ氣澄んで空に一點の雲もなく、御英姿を迎へた四方の新綠も初夏の光に一入の綠を增し、ゆらぐ陽炎も亦慶祝の氣をこめてうらゝかにたちのぼる、指揮刀一閃すれば軍馬いなゝいて精鋭の意氣いやが上にもあがる

一般奉拜の人々 實に五萬余

皇禮砲いんいん轟ろく

この日陛下には午前十時宮廷を御出門、自動車鹵簿は興運路、から七馬路、日本橋通りを一直線に更に驛前から泉町を右折して同二十分式場に御着これよりさきけふの榮ある大觀兵式を拜觀せんとする市民は夜の明るをまつてぞくぞく式場に押しかけ、一般拜觀者席は定刻前既に五萬餘を算し九時ごろには禮服に着飾つて日滿大官連の自動車織るが如くに疾走して觀兵式氣分はいよいよ高調する、鹵簿が寛城子の踏切を通過するころ皇禮砲は發射されて式場内は一段の嚴肅さをまし、拜觀者一同思はず襟をたゞす

御軍裝凜々しく 陛下の御親閲

御盛典無事終らせられる

これより先、觀兵式場には玉座に面して、全滿から選りすぐつた代表部隊、○端に諸兵指揮官陸軍上將于芷山將軍が馬上ゆたかに胸間には新たに授けられた勳一位景雲章を燦とかゞやかし、今日晴れの大役に面上緊張の色を漂はし幕僚を從へて控へ、つゞく

＝徒歩＝部隊は禁衞步兵團、中央訓練處生、靖安軍代表部隊、新京地區第四旅、第十三團、奉天警備軍代表部隊、吉林警備軍代表部隊、黑龍江警備軍代表部隊、熱河軍代表部隊、北滿護路軍小林警備隊代表部隊、興安西分省警備軍代表部隊、興安南分省警備軍代表部隊、興安東分省警備軍代表部隊、興安北分省警備軍代表部隊を前列としその數約八百四十五名後列には騎兵第一旅第一團の第一、第二、第三の三連と機關銃連つゞいて騎兵第一旅第二團の第一、第二の二連、騎兵第一旅第三團の第一、第二、第三の三連と迫擊砲連ならびに中央訓練處砲兵隊が

＝堵列＝しこの數約五百五十五名、肅として靜かなること林の如し、かくて定刻、幄舍を出でられた 皇帝陛下は宮廷用四號の無蓋自動車に召され張將軍部乘皇帝旗を先頭に閲兵開始、今日始めて御胸間を飾る大勳位蘭花頸飾章、大勳位蘭花大綬章、龍光大綬章　勳一位景雲章、勳八位景雲章等尊く、颯爽として閲兵線上にたゝせらるると、諸兵指揮官于芷山上將定位を離れて御前に進み敬禮、參加人員を奉告し前位置に戻り閲兵にうつる、石丸侍從武官長先導、金光燦と輝く皇帝旗皇帝陛下お側に扈從する、工藤侍衞官長、張軍政部大臣始め數多の滿洲國軍將星、陪觀の菱刈關東軍司令官西尾同參謀長以下

＝幕僚＝枝原旅順要塞司令官、下その他

十千余騎蕭風にたてがみをそよがせて肅々蹄の音もなく、この時數百羽の鳩を放つと、胸につけたる鳴笛美妙の音をたてゝ高く低く飛翔し、この大典觀兵式を祝福する天來の樂を奏す、諸隊最敬禮裡に閲兵を終へさせられ引きつゞき分列式が開始され參加の各部隊行進を起し、皇帝に面し敬禮しつゝ順次、奉送の位置に就き分列式終ると各警備司令官は張軍政部大臣を中央に御前に整列皇帝謁を賜ひ張軍政部大臣奉答、終つて

＝皇帝＝幄舍に入らせられ御小憩の後再び鹵簿を整へさせられ御召車に乘御諸員奉送裡に還御の途に就かせられ正午御機嫌麗はしく宮廷府に入らせられた

新京署の警戒

この朝附屬地式場の警衞警戒の大命を受けた新京署では午前七時全署員を召集し渡邊大隊副官の號令一下、署の前（中央通に面す）に整列し高山大隊長並に石井監察官、馬場憲兵隊長の査閲があつた後、各中隊編成を行ひそれぞれ敏活な行動で沿道の警戒に就き式場に押寄せる拜觀者の雜踏を遺憾なく整理し警戒の萬全を期した

觀兵式拜觀に來京 臧、宇佐美兩氏

奉天省長臧式毅氏、鐵路總局長宇佐美寛爾兩氏は觀兵式拜觀のため九日午後七時三十分來京した

滿洲國官吏 隨時拜觀

滿洲國官吏は大典觀兵式にあたり事務を休んで隨時式を拜觀した

滿洲國軍に賜はりし勅語

滿洲國皇帝陛下が滿洲國軍に賜りし勅語並に之に對する張軍政陪大臣の奉答文左の通りである

勅語

朕御極ノ禮成リ茲ニ觀兵式ヲ行ヒ爾カ軍容尙整齊ニ屬スルヲ閲シ良ニ朕カ意ヲ慰ム惟フニ整軍經武保國衛民ハ尤モ軍人ノ本分ニ屬ス爾將士等仍宜シク奮勉努力誠ヲ竭シ忠ヲ効シ以テ國家ノ爲ニ光キヲ增スヘシ厚ク望ムトコロアリ此ヲ欽メ

御名御璽

康徳元年五月十日

奉答文

伏シテ奉ル

大元帥陛下即位典禮ノ際ニ於テ特ニ觀兵式ヲ行ハセラレ茲ニ優詔ヲ賜フニ感激ノ至リニ勝ヘス臣等益奮勉努力以テ聖意ニ仰キ副ハンコトヲ期スヘシ謹ンテ拜表上聞ス

康徳元年五月十日

軍政部大臣張景惠

[illegible]典觀兵式の感想

軍政部最高顧問　多田駿

◇…時、今や春光全滿に充ち滿つ、佳き日、今日皇帝陛下には、全國の代表部隊を國都新京に會し、觀兵の大典を擧げさせられ、親しく御閲兵、國軍統率の實を中外に御示し給ふたことは誠に意義深きことである建國當初より軍政部最高顧問として、茲に二年、國軍の指導改善に微力を盡した私としては、今日この盛典に列するの光榮に浴し、眼のあたり面目一新せる新興帝國軍の威容に接して、轉た今昔の感に堪へないものがある

◇…想ふに、建國當初に於ける、滿洲國軍隊は、舊軍閥時代の積習に狎れて未だ全く私兵觀念より脱却せず、舊政權の使嗾に煽惑され、或は謠言風說に迷ひ、順逆を明かにせず、方向を誤つた者も二、三に止まらなかつたか、熱河作戰を最後として、之等不純分子が、掃蕩さるるに及んで、國軍としての面目は漸く一新され、一賊亡ふ毎に愈その團結の精神を堅くし、一亂治まる毎に、國家の軍隊としての認識を深くしたことは却つて望外の幸であつた、かくて舊軍閥の名殘は一掃され、純然たる忠實分子を以て組織された國軍は、一路新軍建設に向つて躍進を續けつゝあるが今春三月、新帝陛下、登極せられ、陸海軍ゝ元帥として、全軍を御統帥あらせられ、陛下は軍隊の頭首となり、軍隊は陛下の股肱として、茲に同氣一体、不可分の關係を生し、陛下を中心に全軍の一致團結は愈よ鞏固に、忠君愛國の念勃然として、全軍の士氣愈々振ふに至つた、一方器材の整備給與の改善等物質方面に於ても、鋭意革新の道程を辿り今日茲に精神的に、物質的に全く舊態を脱せる、新興帝國軍の堂々たる陣容に接するを得たのである

◇…今や世界の大勢は々乎として危く、一觸即發の勢にあるが、滿洲帝國は、世界爭覇の間に伍し、日本帝國と緊密に提携して、東亞の平和を維持すへく、國軍は日本軍と國家防衛の責を共にするものである、軍事は日進月步、一日として苟且に付すへきてない、不肖軍政部顧問として、今後共この整齊せる軍隊を基本として、愈々整軍經武、有力なる軍隊の養成に寄與し上陛下の御信頼に酬ひ、下、萬民の期待に副はんとする大臣の施策を輔けんと希ふものである

新京消防隊 お道すじ清掃

新京消防隊では全員出動で夜來から鹵簿の御道筋を掃き、十三日は早朝から撒水して路面を淸めた

本多靜氏 吉林所長に

鐵路局吉林駐在員事務所勤務の事務員本多靜氏は五月一日附で吉林駐在員事務所々長に任命された

林陸相から力づよき訓示

昨日地方長官會議

【東京國通】陸軍關係地方長官會議は九日午後一時半戸山學校に開催されたが林陸相は左の訓示を爲し午後三時散會した

故國は眞に曠古の國際危局に直面して居る、然るに我民族的自覺と國民的結束とは空前の伸張を見たるに拘らずやゝもすれば國際間の表面的一時的平調乃至滿洲國の當面の發達過程を見て自覺心の凋衰と結束の弛緩を馴致し忌むべき不祥事の再び發生の惧れ無きにしもあらず　各位宜しく軍民一致國家の爲に最善を盡さん事を希望す

地方長官會議

【東京國通】內務省では三大政策に準據し一般行政の刷新に關し地方長官へ諮問を發したが、長官會議を一日延長し十二日に開催意見を聽取する事に決定したが、長官中には郡役所の復活若くはそれ相當の中間行政機關の設置、地方財政調整、交附金制度の實現時局匡救事業の繼續を唱へるもの多く當日は議論百出、緊張を豫想さる

日支提携はまづ文化から

留學生達續々渡日

【東京國通】日支提携の機運反映し支那人の日本留學漸增の傾向で、本年既に二百名を突破し、其他十日には中山大學々生一行下旬は北平の師範大學々生一行が視察に來ることゝなつた、尙外務省が肝入りとなり京都帝大田中委央氏等八名を留學生とし、北平、上海の大學に派遣し日支文化提携をする事となつた

黄紹雄南下

【北平九日發國通】內蒙自治政務委員會部長黄紹雄氏は足痛になやまされ蘭州より歸平療養中であつたが蔣介石よりの召電に接し、九日午後三時五分秘書副官帶同平漢線で南行した

農業視察に 實業部員一行

實業部々員　昌鑛氏は一行十二名を連れて農安、兆南方面の農業視察に十一日午前八時三十分發自動車で出發する

國際銀公司

日本參加勸誘に關する 外務當局の意向

【東京國通】國際銀公司に日本の參加をモネー氏より勸誘して來たに對し外務當局はモネー氏の非公式勸誘なりとして意思表示の必要なしとしてゐるも之に絕對參加せざるは明瞭で各國の動向並に成行を注視する事となつた、即ち外務當局の見解は大体左の如くである

一、支那には元來約八億圓餘の外債あり、然るに今まで支那開發に藉口して新たなる列國の投資干涉することは支那をして負擔の重壓に再興の機會を逸せしめる

一、支那開發を目的としたものが結局支那國內の軍閥勢力擴張に利用され、又投資が失敗に終れば必ずやその國は代償を支那に求める事となるは必然であるから結果に於ては支那の秩序並に平和維持が不可能となる

一、モネー氏から日本の意向を打診するに至つた理由は察するに國際聯盟、或はその他の國々の共同の對支援助なるものが名實を伴はず結局日本の援助がなければ到底成功おぼつかなきを悟り、日本を引込れんとする策謀ではないかと思はれる節がある

北鐵第二次交涉 空氣極めて良好

滿洲國側の提案を中心に 實質的の討議へ

（東京國通）北鐵讓渡に關する第二次中間會商はいよいよ九日午後一時外務次官々邸で既報の顔觸れで開會、過般滿洲國側からの提案に基き實質的討議を行つた

（東京國通）別項第二次北鐵交涉中間會商に於ては讓渡價格を中心に双方其の主張の正當なるを力說、殊にソ聯側は滿洲國側が今少し讓步して値段の吊上げを行はんことを主張討議したが、決裂前に於けるが如きいがみ合ひもなく極めて穩やかな雰圍氣の中に討議を行つた、次回の會商については別に打合せなく午後五時散會した

東北軍將領 再起の秘密會合

馬占山等續々漢口へ

【北平九日發國通】馬占山は八日正午秘かに天津より來平萬福麟其他東北要人の訪問を終へ九日午後十一時王樹翰、莫德惠、劉哲、潘復、何豐林、米春霖等と共に平漢線で漢口に赴いた、右は各將領に對し中央政府は華北情勢報告を兼ね最近中央政府は華北懸案解決に何等の誠意なしと認め此の機に乘じ東北系將領再起の秘密協議をなさんが爲めと觀られてゐる

滿鐵辭令

新京醫院醫員　土岐勝人
新京高等女學校々醫兼務を命す

その日〱

□けふこそ、滿洲國軍の威容を中外に宣揚するの日
□盟友國軍の意氣冲天、誠に賴もしき限りなり
□北鐵第二次交涉、いよいよ實質的討議に入る
□空氣極めて穩かに、交涉漸次進捗の模樣
□こゝらでソ聯側、思ひ切つて誠意を披瀝しては?
□春麗かなる新京郊外に、步武堂々、大觀兵式の壯觀

人事往來

▲三毛少將（第○○○○○隊司令官）九日午後一時五十五分着大連から
▲蒲中將（第○○○○團長）九日午後三時二十五分着哈市から
▲武田中將（第○○○○○隊司令官）同上
▲八田滿鐵副總裁　十日午前七時着大連から
▲謝介石氏（外交部大臣）同上
▲チタテニチエシー氏（上海伊太利公使館書記官）十日午前七時着大連から同日午前八時三十分發哈市へ
▲李銘書氏（吉林民政廳長）十日午前八時三十分發哈市へ
▲三浦總長（吉林總務廳）同上
▲カーデス氏（獨人記者）九日午後一時五十五分着奉天から

日滿戀曲 生命線を行く（百六十六）

國友雄吉　荒川芳三郎畫

「…藝者でも?」

伸一は、入口のところに、立ち塞がるやうにして突立つてゐて、一向に、動かうとしない。

千瀬子夫人も、飛彦も、進退谷まつたといふかたちで、身の置き場に困つてゐる。

「家の者に默つて、外で泊つて來るなんて随分ぢやないか、いまゝで、何處に居ました」と、夫人が言つたのは、無論テレ隱しの爲である。伸一を、目どなしに睨さへ付けて、それで、自分たちの、立場を、作らうとするのである。

ところが相手の伸一は、もう昨日までの彼のやうに盲目ではない「ふゝん!」と、輕い嘲笑を、彼は小鼻のあたりに浮めて、

「それよりはお母さん、みなお揃ひで、僕の留守に、なにか、あつたんですか」と、逆襲をやる。

決して、そんな逆襲を言ふやうな、伸一では無い筈であつた。

夫人は、眼を大きくして、呆れずには居られなかつた。

「この室へ、無斷ではいつたのが、いけないの――? おまへの室へ立ち入る權利は、あたしには無い、とでもお言ひなの?」

これは、逆捻の逆捻である。夫人は再び、攻勢に轉じて來た。

「いゝえ、構ひません。お母さんは、ちつとも構ひません」

「あたしが來ては、いけなかつたの?」

柿が、はゞかりも無く、横槍を入れた。

伸一は知らぬ顔。「おまへなんぞ、問題で無いよ」と、いつた風である。

さうなると、勢ひ、默つて居られなくなつた飛彦である。

「スルト、僕が、いけないといふことになるのかね」

「さうだ!」

顔るキツパリした伸一の答へであつた。

ハツキリ過ぎるほど、ハツキリと、言下に答へられたので、飛彦は、一時は、度を失つてしまつた。それを見ると、あわてゝ駈け出しを出した夫人である。

「いゝえ、いけません! 飛彦さんは、あたしが頼んで、來て貰ひました――おまへ一人なら、それ程でもありません、飛彦まで連れておいでだし、家の者が心配するのは當然です!」

「ハハア、それで藝者でも無いかと默つたんですね。はゝゝ、冗談でせう、藝者を置いて、藝者遊びに行く奴が、どこの世界にあるものですか」

「藝者遊びですつて!」

伸一の露骨さに驚いた夫人の

伸一は、天井を仰いで笑つた。人を、人とも思つてゐないやうな笑ひである。

は、まるで、頬を飛ばされたやうであつた。そして、同時に、むら〱と、激しい侮辱を感じた。飛彦と柿とは、只呆れかへつて横から伸一の顔を、不思議な物でも見るやうに、眺めてゐる。

「僕に向つて、よくも、そんなことが――伸一! おまへは、あたしを侮つて――」

夫人は急に、悲しさが込み上げて來た。「憎しい伜だと思つて、あたしを馬鹿にしてゐる」さういふ考へが、すぐに、夫人を僻ませてしまふのである。

母の[illegible]を聞くと、柿も共に、口惜しくなつて來た。

「それだつたら、兄さん一人で、宜かなくつて? なにも、飛ちやんまで、連れて行く必要は無いと思ふわ」

「それは、坊やが、寂しいだらうと思つたからさ」

「いくら寂しいたつて、藝者遊びなんかに連れて行くよりは、遙かにましだわ」

「でも、可哀想だからなあ――」

「あら、どうして?」

「僕が居ないと、皆で虐めるからさ」

「まあ! あんなこと――いつ、いつ、あたしたちが、坊やを虐めたの? いつ――」

「うるさい! おまへなんか、默つてろッ!」

突然伸一は、怒鳴つた。

日本商工業者に課税權認容の叫び
治外法權撤廢への第一歩
成行き頗る注目

治外法權撤廢の第一歩として在滿日本商工業者に對する課税權を認容せよといふ聲は滿洲國地方財政の窮狀を憂慮する在滿關係者及び在滿支那商工業者と常に鬪爭の地位にあつて營業税のハンデキャップをつけられてゐる滿人商工業者の兩方面で力說され、滿洲國政府としてもこの

＝賦課＝はかなり重要視つたが最近吉林省の諸縣公署が實現運動に着手し問題はいよいよ表面化してその成行きを注視されてゐる、吉林省穆縣公署財政逼迫のため縣財政が最も憂慮すべき事態にあるといふので同縣內主要產業である日本人採木事業者に對し從價百分の三の地方税を

＝賦課＝すべく三橋縣副參事が各方面と折衝を重ねてをり、而して邦人木材組合はこの提案に對して寧ろ同情の意を表し伐採權を許されてゐる關係からしても適當な名目の下にその賦課金を支拂はんとの意向を有し森岡吉林駐在總領事も治外法權で納税義務を認容する譯にはゆかぬが日滿兩國の密接なる關係に鑑みて當業者に

＝異議＝がなければ寄附名義で解決したい意見を有してゐる、併しこの問題は直ちに廣汎に亘つて先例を示すこととなるから實行に先だち兩國當局の審議をまつことゝなつてゐる

輸入税がたゝつて郵便戰線異變
爲替關係の大躍進に較べ小包は忽ち激減す

新京郵便局昭和九年四月分取扱口數の統計によると昨年に比し一般に激增を示し、同局の事務が日毎に增加し複雜化されてくるとともに一面新京の發展の跡を如實に物語つてゐるが、その內容は爲替關係において四月一ヶ月間同局の窓口で取扱はれた

＝金額＝が約百四十萬圓の莫大なる數字が示されてゐる、うち爲替振出數は三十九萬九千三百二十六圓で、これは多く新京から內地へ送金されるものである貯金預入數十九萬八千二百三十九圓、同拂戾數十七萬四千四百十四圓、振替貯金拂込數四十二萬千六百五十七圓、同拂渡數四萬一千八百七圓で、これ等はすべて昨年より增加してゐる、小包關係においては

＝書留＝は四千四百三十八箇で昨年より二千二百餘箇增加してゐる、これは新京から、內地へ送られる小包であるが內地から新京への書留小包配達數は二萬四千四百九十一箇で昨年より三萬四千六百二十八箇減、同税は五千十二箇昨年より千九百十五箇減、代同金引交付三千百九十五箇昨年より四千六百三十八箇減と反對に激減の傾向と辿つている、これは

＝滿洲＝國の輸入税が課せられる關係によるものである、なほ四月の一錢二錢の切手賣上高のみで約四萬六千圓であると

ショーウインド裝飾競技會
商業生參加

既報十四日より開催される市ショーウインド裝飾競技會はあと數日に切迫したが新京商業學校は例年の如く參加に決定、目下同校五年生はこの準備のために十二日の吉林修學旅行もとりやめ、保津敎員を主任として井上、野口、荻野各敎諭補佐役となり生徒は五班に別れ各敎諭指導のもとに、それぞれ考案秘策を練りつゝある同校は毎年入選しているもので本年は一層拍車をかけ是非とも一等の榮冠を獲得せんとの意氣込みでゐる、なほ實習所は金泰洋行、平本洋行、廣春洋行、日の出屋玩具店、ヤナギヤ呉服店の五ヶ所に決定、十二日から三日間に飾付をなす豫定である

初夏は招く

振袖姿も可愛く涼しい金魚
肺尖の藥に新京で大もて

はつ夏は金魚から……ネオンの明滅に夜の幕がすつかりとざされるころ吉野町のざわめきは一層激くなる、立ち並ぶ夜店の中から金魚屋の屋臺は來る夜も來る夜もそぞろ歩きの人々から羨望の視線を投げかけられてゐる、形とりどりのギヤマンの中には水苔が靑くかすかに搖れて、鹿の子まだらの振り袖に可憐な姿を右に左に大きくまた小さく、ゆつたりといと靜かな舞踏を續けているこの金魚鉢一箇の存在は酷熱の盛夏にも萬斛の涼味を誘ふ、金魚と夏一切つても切れぬ緣であり金魚は斷然夏の視覺界における王者であらう

◇

一日を新京養魚場（鐵道北軍用路）に訪問、とても長い肩書をもつた若い學徒、斯道の大家である柴田淸氏に金魚の話を聞く

金魚は鮒から人爲陶汰によつてことさら奇態な姿に造られたものであるが造られた金魚こそ至極迷惑のことだ、種類は和金、琉金、蘭ちゆう出目金（一名支那金）等その他十數類あるが、中でも琉金は

日本人に、出目金は支那人に愛玩されている、出目金は奇態なものが多く、奇を好む支那の國民性に一致し愛玩の理由がうなづかれる譯だ、滿洲ではことに北滿洲は氣候の變化が甚しく、また多期の管理がやゝ困難のために充分普及しないのであるが、その飼育は一般に考へられてゐる程困難なものではない、たゞ水苔を生ずるまでが苦心であり越味のあるところでもある

昨今の相場は和金、ひ鮒が一四十錢から三十錢、琉金が十五錢から八十錢、出目金が十五錢から三十錢（各一、二年子）であるが輸入品の關係上概して內地より高價であることはやむを得ない、新京では內地でかへりみられないものでも購入する人が多いが、然し漸次高級品を要求されつゝある傾向にある、金魚は愛玩のみでなく藥品として用ひられる量が非常に多く、ことに新京において著しい、それは肺炎に効果あるとされてゐるが全く新京らしい事實

◇

柴田氏の談話は興味深々まだまだ續けられたのだが、同養魚場では宮內府役人の懇望によつて康德皇帝へ金魚を獻上の約束をしてゐるとのことである、光榮なる哉、金魚よ、その珍奇な姿態を一日も速かに帝の咫尺に侍つてお洒落も一層あでやかに、悠揚せまらず靜かな舞踊に明けくれお慰め申上げ千代八千代變らぬ愛玩に生くることを（寫眞は新京銀座の金魚屋）

學齡兒童增加で小學校開校

【通遼七日發】事變以來治安維持が確立と共に當地に於ける邦人移住は日々增加し鈔家店を合する時は五百戸余の激增振りを示し、學齡兒童も相當の數に上りこれが敎育機關施設として日本小學校設立の希望は夙に叫ばれて居たが、今回居留民會發起の下にいよ〳〵縣案具體化し城內永福大街に假校舍を設け漸く開校式を擧行した

滿電のバスと電車
鐵道部に移管
近く成案決定せん

【大連國通】滿電の市內電車並に市內外バス經營分離問題に就いては滿鐵監理課及び鐵道部が互に獨自案を主張對立して居つたが、去る七日羽田鐵道部長の歸社後部內局課長會議を開き該問題について審議の結果、急速に進展次の如き成案を得て遲くも十一日の重役會議に提出することになつた

一、市外バスは關東州內に於ては滿鐵線と對立の地位に在り互に競爭しつゝあるものでこの爲に州內に於ける鐵道收入の六割はバスの爲に奪はれてゐる現狀に鑑み之を滿鐵の培養線として鐵道部直營とする、而して鐵道部移管後の組織は次の如くである、名稱を大連自動車事務所とし所長は鐵道事務所長兼務する、その下に營業、經理、技術の三係と旅順、金州、普蘭店の各地に營業所を更に太連に修繕工場を設ける

二、市內バス並に電車は新に滿鐵の傍系會社を設立、之が經營に當る會社の資本金組織等は未だ極秘に附されてゐる、而して分離後は電熱料金が現在より比較的高くなる事は豫想されるが、六分の利益は確實と觀られその內原價消却其他に充てるとしても二分の配當は保證出來る見込みである

印鑑僞造行使の弘中自殺未遂
看視人の隙にタオルで首つり

九日午後九時五十分ごろ新京總領事館監獄に收監中の印鑑僞造行使、有價證券僞造行使犯人元滿洲國總務廳特別會計係主任弘中忠夫（二八）が監視人の目を盗みタオルを首に巻きつけ鐵窓の鐵ボートに吊し自殺を企てゐるを係員が發見し大騒となり直に救助した犯人は既報の如く滿洲國政府の印鑑小切手を僞造し朝鮮銀行新京支店から一萬五千圓を騙取せんとし、新京署に檢擧され去る七日同署の取調べを終り檢事局に送致されたものである

中銀行員の滿語勉强
成績は良い

中央銀行では各支行全般に亘り日人行員の第二回滿洲國語檢定試驗を去る五、六兩日に亘り新京商業學校に於て行つたが、其結果三十三名の合格者を見、第一回（昨年秋）の合格者九名と合せて四十二名に達したが、來る九月の第三回試驗に於ては現在學習の程度より見て合格者五十五名を越すものと見られ、現在採用者の中に落伍者はなくなるだらうと期待されてゐる、之等行員は中銀開業後日本より新しく採用された者で、採用後二年間に試驗に合格しなければ行員たるの資格なし、といふ建前から皆必死的な勉強を續けてゐるが、銀行でも日人行員にして四十五歳以下全員に對し毎日一間づゝの强制習學を爲さして居り、中銀に於ける滿語熱は非常なものである、右檢定試驗は滿鐵の三等通譯官檢定より餘程難しいもので、初めは相當困難だと見られてゐたが、僅か一年有半にして此の好成績を收め、當局でも非常に喜んでゐる

鐵道側の奉迎準備
打合せ會開く

新京鐵道事務所では近く御來京の秩父宮殿下をお迎へする鐵道側の警備その他に關する第一回打合せ會を九日午後二時三十分から鐵道事務所長室に芳賀所長、高澤驛長、各係長關係主任出席のもとに開催した、なほこの種打合せ會は第二、第三と行つて萬遺漏なきを期すると

滿洲國參加問題の情勢を語る
體育主事會議出席の山本主事

【大連國通】關東廳體育主事山本壽喜太氏は去る二十五日より四日間文部省に於て開催された全國體育運動主事會議に出席し歸連、倉敷勞働科學研究所を視察して九日午後二時入港のシャトル丸で歸連したが極東大會滿洲國參加問題に絡む內外の情勢を次の如く語つた

今回の問題に啓發されて日本のスポーツの指導精神やアマチュアーイズムに再檢討を加へ日本の體育を根本から建直す機運が醸成された時具體的な話も出た、文部、內務兩省に戸山學校が團結して此の問題に乘出すだらう、今度の騒ぎは日本全國は勿論、極東全部に滿洲國の文化存在を知らしむる上に有效であつた、極東大會に出場した日本役員は今期中開かれる憲法改正會議に滿洲國參加問題を持出し容れられなかつた場合は日本選手總引揚げとなるだらう

色を黒くして
凄みをつける拳鬪選手
日本選手雜觀

【マニラ九日發國通】九日午後は素晴しい快晴で日本選手の意氣大いに揚り九十一度の暑さを物ともせず食欲も俄然旺盛、練習を終つて汗みどろの身體をシャワーで洗すのももどかしく食堂目がけて一齊に行進、炊事番をまごつかせてゐる、一回に炊く米の量が驚く勿れ三斗といふから相當なものだ、三時のおやつも寧ろ壯觀といふ程の有様で元氣は素晴しい、一番暑氣の激しい午後二時拳鬪選手は揃つて裸になり合宿の裏庭で甲羅を乾し始めた、皆一週間の船旅で肥つたから少々體重を減したい、第一色を黒くして凄みをつけるといふのだから愉快だ、各選手とも灼熱の炎天で練習をやつてゐるが籃球のみは涼風の立つ夕方七時頃から月影の洩れる木蔭で南洋情緒を滿喫しつゝ練習をやるので各選手の羨望の的である

排球規則
三國意見一致

【マニラ九日發國通】排球委員會は九日午前十一時から開催され規則の打合せを行つた日、比、支三國代表意見が一致したので十日には比島の審判員が日本チームの練習に來て實際に就いて規則の說明をする事となつた、籠球も同様九日夜の練習の際說明した

籠拔けに一ぱい喰はさる

九日午後十時ごろ市內東一條通飲食店天金前を大陽堂藥店々員朴春鐵（一七）が通行してゐると三十歳前後の苦力頭風の內地人男が呼止め、淋病藥二圓を注文し十圓で支拂ふから釣錢を持つてこいと云ふので、店員は店から現金八圓と藥を持つて行き手渡すと金はヤマトホテルで支拂ふとて店員を連れ行き同ホテルの自動車倉庫前に行くとあたりの暗いのに乘じ逃走した、目下新京署で犯人捜査中である

四洮線旅客列車運轉

四洮線では十五日から左記により旅客列車（輕油動車）を運行する

一、區間　四平街八面城間

一、發車時刻下り第四百九十五列車四平街午前五時五分發八面城午前五時五十九分着上り第四百九十六列車八面城午前六時四十五分發四平街午前七時三十八分着

なほ同列車は三等旅客だけ取扱ひ、手荷物及小荷物の取扱ひもしない

日滿間の無線七月初旬開通
內地台灣間六月に

【東京國通】豫てテストを行つてゐた內地、臺灣間の無線電話は來る六月十日より開通を見る事決定した、料金は內地、臺灣の主要都市相互間一通話三分で六圓の豫定である又滿洲國との開通は約一ヶ月遲れて七月八日の豫定で料金は七圓の筈である、續いてマニラ及びバタビアと順次に通話を開始しこの秋には米國と居乍にして話が出來る樣にすると當局では頗る自慢である

滿鐵記者俱樂部成立
發會式を擧ぐ

新京地方事務所を中心に滿鐵各機關に常時出入する各新聞通信記者を以て强固なる記者團組織の計畫は久しい間の懸案であつたが、數日來協議を重ねた結果、いよ〳〵その名稱を新京滿鐵記者俱樂部とし、九日午後五時から地方事務所內で、創立總會を兼ね發會式を擧行　第一回の幹事に小原（日報）細川（日々）の兩氏を推薦した、近く地方事務所幹部との聯合懇親會を開催するはずである、加盟各社およびその人名は左の通りである（いろは順）

大滿蒙、松浦、黒川　滿通、宮脇　國通、友松、關口　日報、小原、横山　日々、中島、細川

華生丸引返す

【大連國通】カムチヤツカに向ふ途中六日午後九時二十五分青森縣ヘンナン岬沖舊六島岩に坐礁した大連市乃木町大同物產所有鮭工船華生丸（五四四八噸）は八日午後七時離礁し函館に引返した旨入電があつた

京鐵事務打合

新京鐵道事務所管內では左記期日箇所、集合地により庶務（人事）一般事務打合せ會を開く

▲五月十四、十五日開原驛敎育室で鐵嶺、雙廟子間▲十六、十七日四平街驛敎育室で[illegible]勾子、蔡家間▲十八、十九日公主嶺驛敎育室で大楡樹、新京間

なほ出席者は主要驛の擔當庶務方、中間驛は驛長又は助役である

奉天省の幣制統一
民政部でも急ぐ

滿洲國政府では幣制の統一によつて國民生活の安定を計るため中央銀行をして舊紙幣の回收を急がせてゐるが民政部では各省中奉天省が最も多くの私帖を發行してゐるのでこれを最短期間に回收する目的でこれに要する資金を中央銀行から五ヶ年の年賦償還で貸與し利子は國民の負擔を輕減するため政府が負擔することゝなつた

拾ひもの

▲平安町一丁目三番地藤田茂氏は九日午後六時ごろ自宅前で萬年筆を拾つた

盜難屆

▲梅ヶ枝町三丁目十二番地松內商會所有馬二頭を九日午後十一時ごろ鐵道北興仁街第七號地裏に繋いでゐるを竊取された

▲富士町四丁目四番地六丸茂洋行西掘藏吉氏所有自轉車一台を九日午後五時ごろ自宅前で竊取された

來京團体

▲京都府立第一工業學生　五十名十日午後三時二十五分哈市から歸京太陽ホテル投宿十一日午前六時三十分發吉林へ同日午後四時歸京同日午後十時發南下

▲三重縣師範學生　八十八名十日午後十一時來京協和旅館投宿十一日午後四時三十分發南下

▲東京府立第三商業學生　五十名十日午後三時二十五分哈市から歸京同日午後十時發南下

▲在米日本農業視察團　十一名十日午前八時三十分發哈市へ十一日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南下

▲東京市參事會員　七名十日午前七時來京同日午前八時三十分發哈市へ十二日午前七時歸京向陽ホテル投宿十三日午後十時發南下

▲大分縣宇佐中學生　六十三名十日午前六時來京扶桑旅館投宿十一日午前九時五十分發南下

▲大分師範學生　六十一名午前六時來京旭ホテル投宿十一日午前六時二十分發南下

▲岡山特產見本市　十三名十日午前七時來京十三日午前八時三十分發哈市へ

▲鐵嶺日語學堂生　二十三名十日午後一時五十五分來京十二日午前九時五十分發離京

▲滿洲國青年團　二百五十名十日午後十時發

▲奉天春日小學生　百五十名十日午前六時來京

天氣と氣温

天氣	南西の風晴
氣温	最高二五度二　最低九度一
日出	前四時十九分
日入	後六時五十二分
月出	前二時四十二分
月入	後四時四十分
滿潮	前　分　後　分
干潮	前　分　後　分

父禎造儀豫而病氣靜養中ノ處藥石效ナク十日午前五時永眠仕候間生前辱知諸彦ニ謹告仕候

追而葬儀ハ十一日午後四時半途中行列ヲ廢シ大正寺ニ於告別式相營可申候

昭和九年五月十日

新京白菊町

喪主　男　丸山一夫
妻　丸山さの
親族　丸山幸太郎
丸山安右衛門
北川元吉
桑野近雄
總代　紅矢仁七郎
友人總代　河崎喜作
兵庫縣人會總代　田中卓三

揮發油で擦つては着物が痛む
斯んな良い方法がある

暖かくなつてまゐりますと、とかくキモノの汚れが目立ちやすう御座います、併しあまり揮發油でごしごし擦りますと生地もいたみますし、また大島のやうなものは只の

揮發油で 度々擦りますと脱色して模樣がはつきりしなくなります から左に説明する液を脱脂綿に含ませて襟や袖口の汚れを輕く擦り吸取紙を押當て、汚れを吸取らせるやうにして下さい

△揮發油二合、ほう砂六グラム（約茶匙二杯）食鹽同量、食鹽とほう砂をお鍋に入れて餘り強くない火で二三分間かたまりのない樣にやつて揮發油の中へ混ぜよく振つてから

三時間後 そのままにしておきますと不純物は下に沈滯しますその上の方の澄んだ液を使用致します、大島に限らずお召、銘仙等にもよろしう御座います それから泥跳は天鵞絨の小さなクッションのやうなもので擦ります

併し黒地 に付いた泥跳は却々取りにくいものですからもし泥の輪が殘るやうでしたら湯一合にほう砂を茶匙に輕く一杯を入れたものの中で、脱脂綿を堅い位にしぼり、泥跳輪をおさへるやうにして拭ひ取ります水分は吸取紙で吸取り、その後は乾いた布をのせて余り

熱くない 鏝をかけます 外出からお歸りになりましたならば御召の裾はお忘れなくよく埃を拂つて頂き度う御座いますついでに大島の簡單な洗張りの仕方を申上げます授を拂ひ襟や袖口を前のやうに拭ひましたら

水二升に ぬか五合を入れて煮立ててから袋でこして微溫湯になつたものを、ブラシに含ませ板の上へ布をひろげて叮寧に洗ひます、一二度濯いで最後の濯ぎ水の中に水五升に一勺の醋酸を入れて濯ぎます、布海苔一枚に水一升アラビヤゴム茶匙一杯の割のものを作ります、とお描きになつて如何にも生々とハッキリした感じを出すやうにして下さい、眉から目にかけてのお化粧はアッサリとしてアイシャドウなどもあまり強くするといけないやうです一般にボヤけてみへるお化粧はヴエールの場合には全然向きません

童話の使命と兒童
山岸武夫

【花が春の太陽と雨とに向つて開くやうに、子供の耳と精神とは眞の話上手の人に向つて開くのである、沐浴すれば身体が清潔になるやうに、物語りを聞けば、精神の爽快を覺えるのである、物語を聞くことは智力を練習する所以である、又物語を聞くことによつて、自己の判斷力及ひ感情を試すことが出來る、とフレーベルは云つてゐる

童話は兒童の心の糧であると云ひたい、童話は兒童の魂の養ひであると云ひたい

×

兒童の生活は空想を以て終始してゐる、この兒童の空想こそは全く尊いもので大人の絶對に持つことの出來ない大切な生命である、兒童は空想の中に生活し、空想によつて教育されて行くのである、やがてはこの空想が創作となり發明となり發見となるのであるから、病的な兒童以外は空想的生活を出來得る限り滿足させてやらねばならない、童話は空想的生活を滿足させる上に一番適切なものである

×

童話は知らず識らずの中に兒童の言葉の教育をなすものである、ことに讀書力のない幼兒に對しては、文字を通して言葉を授けることは出來ないのである、當然耳を通してお話によつて言葉を與へなければならない

語感の附與
言葉の種類の教育
調子及び韻律の体得
綴り方への影響
等を擧げられる

×

兒童を夢の國に遊ばせ、美の國に導くこと以上に、兒童の心の教育をすることが出來るだらうか

童話は兒童の藝術教育の最上のものでなければならない童話の力によつてすさみ切つてゐる子供たちの心をやさしさにふり向けた尊い体驗を二つも三つも持つてゐる私は、はつきりとこの言葉を云ひきることが出來る

×

童話は正義と眞理を教へるものである、兒童の道德は大人の道德とは大なる差を持つてゐる、即ち兒童の道德心は幼稚で單純で一時性である

これに與ふるにやわらかな童話の形式によりて知らず識らずに與ふる道德心こそは、兒童教養の最良手段でなければならない

童話はその發生のメルヘン（小話）において自然崇拜であり偉人禮讃である

私は童話は兒童の宗教でなければならないと考へるのである

×

兒童にとつて童話は心の糧であると云つたが、正に子供のために正しき人の道を教へ人生を教へる人生哲學思想を與へるものではなからうか

童話は人生の斷面圖であり人生の縮圖である

童話は兒童に生活を教へるものである、即ち童話は將來兒童が成人して社會に立つた時必要なすべてのものを豫習として教へるものである

本社特選 名士圍碁對局（九）

醫學博士 東雲會總裁 互先先番 二段格 永峰勝市
聯珠八段 關東聯珠社々長 四段格 小島力次郎

●一 は四
○二 た五
●三 ほ四
○四 は十五
●五 に十七
○六 へ十六
●七 ほ十七
○八 ほ十五
●九 と十七
○十 は九
●十一 た三
○十二 わ四
●十三 れ五
○十四 れ四
●十五 た四
○十六 れ三

本日●一より○十六まで

（盤面図　いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ／1–19）

對局者の感想

永峰氏曰く『小島先生は故池田先生の御門下中でも、先づ第一に指を折られる實戰の大家ですので、親ら觀だか腕の鳴るのを覺えます。一生懸命やらせて頂きます』

小島氏曰く『久しく碁に離れてをりましたので、乾度失敗勝でせうけれども、永峰先生とは五年振りの手合せですので、力のあらん限りの努力が出來ます』

觀戰記
雲玉山人

實業家として、關東聯珠社長として、入段、標型者小島先生として、そして聯碁四段格として、全く紛れもない力次郎先生對、醫學界の權威永峰先生といふよりも、棋客中の鬼才永峰勝市氏として知られた實戰界の立物の一騎討ちである。果して此の勝敗の行衛はどうなるか……兎に角對局者間の志が一紙の代物でないだけ、此の戰況興味津々であらうと、大いに期待出來る。

海の外から

『物言ふ新聞』
レコード仕掛け完成

米國では『物を言ふ新聞』を製作研究中の所、此の程漸く完全に近いものが出來上つたこれは紙面全体の活字を電氣蓄音器レコードに吹き込み街頭の要所々々に置いて通行人に聞かすのが目的である完成の曉は新聞を讀む暇のない人盲人等に大福音來とならう

街を流し歩く
金魚賣トラック

英國では昨年末、金魚飼養熱が盛んになつたのでスマートな商人達は早速、トラックにガラス製金魚箱を据え付け街を流して歩き賣行極めて良好とある、目下、主要都市に此の商ひ風景を見ない街はない程であると

飛行機に酸素
製造裝置

米國空軍では飛行士に酸素を携帶せしめる裝置を鋭意研究中であつたが此の程、完全な酸素製造車と名打つて毎時十五リットルの液体酸素を自動的に製造する能力ある裝置を機体に備へつけることになり試驗の結果好成績を擧げた

新銃を誇る
ソ國の耐寒高射機關銃

世界最大の常備軍を有するソ聯邦は何んな嚴多にでも新威力を發揮すると謂ふ耐寒高射機關銃の大量製造に從事して

オールトーキー さくら音頭

……しても大丈夫だと鈴手の方から先づ大氣焔を擧げてゐる

長春座は近く松竹のオールトーキーさくら音頭を上塲する原作脚色は伏見晃、撮影小原讓治監督五所平之助、その梗概は………

K大學の水野と城南大學の井上は熱狂する野球試合では勢餘つて喧嘩までした仲だつたが卒業して見るとお互に就職難にぶつかり慰め合ふ二人だつた、ある日床屋でもの〻はづみから喧嘩をしたくなつた井上は漸くのことに自制して水野の下宿へ飛んで行き、かねてこう云ふ時には聞く例になつてゐた水野の父が殘した戒しめのレコードを聞かうとして過つて割つてしまつた、ところが意外な好運が水野を迎へ、彼はレコード會社の文藝部員に就職した、戀人和子は喜んだ、活躍を續けた水野は部長の榮職に拔擢され、令孃春子との間に結婚の話が持ち上つた、これを知つた和子は行方をくらました さくら音頭の歌手について同僚津田の話から斷然藝者小稻にあてた、水野が吹込當日小稻が和子であることを知つて心を衝たれた、が小稻は二人の幸福のため寂しく戀を春子にゆづつた

水野武多　坂東好太郎
桐原和子　田中絹代
大川春子　川崎弘子
藝者米子　飯田蝶子
和子の姉　筑波雪子
社長大川　坂本武
井上大助　大山健二
社員津田一　小林十九二
タイピスト　水久保澄子
吹込歌手　逢初夢子
販賣部長　齋藤達雄
喫茶店ボーイ　ヨタモノトリオ
秘書松尾康司　日守新一
學生高木　藤井貢
同西村　江川宇禮雄
床屋の職人　山田長正
技師畏田本英一　大日方傳
若旦那　德大寺伸
齋中村吉行　渡邊忠雄
（寫眞は坂東好太郎と川崎弘子）

ラジオ版

十一日（金曜日）新京
午前一一時四〇分　ニュース（日滿兩語）
同　一一時五九分　時報
午後　〇時〇五分　經濟市況（奉天ヨリ日滿兩語）
同　一時　〇分　演藝（滿語）艶春院　攸
同　三時　二〇分　ニュース（日滿兩語）
同　三時　三〇分　經濟市況（奉天ヨリ日滿兩語）
同　四時　三〇分　ニュース（滿語）
同　四時　四〇分　ニュース（鮮語）
同　四時　五〇分　ニュース（英語）
同　五時　〇分　子供ノ時間（奉天ヨリ）
同　五時　三〇分　時事解説（滿語）
同　五時　五五分　氣象豫報　番組豫告（滿語）
同　六時　〇分　ニュース（東京より）
同　六時　二〇分　滿語講座　講師　高宮盛逸
同　六時　四〇分　日語講座　講師　植松金枝
同　七時　〇分　ラヂオ、ドラマ（東京より）放送文藝懸賞當選「爆音」一伊藤章三作　友田恭助　田村秋子　他築地座出演　演出　岸田國士
同　七時　五〇分　浪花節（大阪より）梅中軒鶯童　紀ノ國屋文左衛門（船出ノ巻）
同　八時　三〇分　時報
同　八時　四五分　ニュース（東京より）　ニュース　氣象豫報　番組豫告
同　九時　一〇分　演藝（滿語）
引續ニュース（滿語）

北鐵運賃値下げにソ聯交換條件
牡丹江クロス問題は既定方針
北鐵李督辨は語る

【ハルビン國通】北鐵運賃値下げ問題及び牡丹江クロス問題に就き李北鐵督辨を訪へば大要左の如く語つた

運賃値下げ問題は滿ソ兩國側に於て鋭意折衝中であるが最近のソ聯側の態度では絶望だと思ふ、牡丹江のクロス問題に就いては滿洲國側は既定方針で進む肚だが此のクロス問題を切掛にソ聯側はボグラ封鎖緩和等交換條件、即ち

一、稅關檢査に便宜を與へること

一、貨物積替人の增加等を提議して來てゐる、尙滿洲國側は、五月十五日よりクロス工事を開始する方針で目下準備中である

割當制即時實施に商戰を展開
堂々たる外務當局の態度

【東京國通】英國商相ランシマン氏が七日下院に於て日本商品に輸入割當を即時實施する旨聲明したに對し外務當局は九日左の如く談話を試みた

帝國政府としては會商開催に至らざるも目下尙交涉繼續中なりとしてゐる、英國政府は政府會商開催に關し日本政府に具體案提示を求めて來たがそもそも本問題は英國側の＝干涉＝に依るもので英國側より、具體案を提示すべきが至當である然るに何等の具體案をも通知せざる中に突發的に輸入割當を實施せんとするは日英五十年來の友好關係に鑑み甚だ遺憾である、輸入割當なる制度はそもそもペルシヤ、シヤム等産業の發達の遲れてゐる國々が他國商品の國內流入を阻止せんとしたものである、世界の大産業國を以て任ずる英國が之を採用しなければならぬと云ふ事は甚だ不可解である、今回英國の處置は餘りに唐突で我方の當業者は豫期せざるところである、驚愕はしてゐないが若し十年前かゝる問題が起きたなればどんなに驚き狼狽したかも知れぬが今日の日本は産業に於て他國に＝拮抗＝する充分なる自信を得た日本産業は之によつて刺戟を受けフエアプレーの商戰を堂々世界に於て爲す考へだ、從つて相手が理不盡に出て來る場合は之に應ずるであらう、英國の處置は日英傳統の友誼に反すると信ず、假令英國がどんな態度に出様ともこの親善關係を破壞する樣な意圖は持たない帝國政府としては假令一方的なりとも英國との友好關係の好轉に努力する考へであるが故に英國側が然る可き代案を以て日英政府會商を希望するならば何時なりとも欣然應諾する用意を有する

日本品の對パナマ輸出 第三位

【パナマ七日發國通】日本品の世界市場進出、特に近來の中南米に於ける目覺ましい躍進振りは世界の注目を惹いてゐるが、パナマ共和國に於ては日本は同國に對する輸出國中の第三位に位して居り、今や第二位の英國に肉迫する情勢を示すに至つた、即ち七日同國政府の發表に依れば四月中に於ける米英日三ケ國の對パナマ輸出額は左の如くである（單位千弗）

國	輸出額
米國	七五二
英國	一三三
日本	一一六

日本綿布の輸入減一億ヤードと觀測

（ロンドン八日發國通）ランシマン商相が外國輸入綿布並に人絹製品に對し割當を行ひ其の基準を一九二七年から三一年迄の平均に求むる旨の聲明を行つた事に關しその割當基準となるべき一九二七年から三一年の平均輸入量は如何なる統計に依るかに注意が注がれてゐるがイギリス商務省及び植民省の意向は左の如くである

一、割當制度に就いては目下協議中なるも基準の數字は現在の貿易統計に依らない何となれば一九二七年より三一年の間の各植民地の詳細なる綿布統計が揃はず、且つ統計のある地方もマレー、アデンの如く中繼貿易を主とする所もあり又その商品輸入統計を商品の原産地國別に依らず委託積出國別に依つて分類せるものが多く妥當でないからである 依つて割當數字は適當に調整したものを求める筈である

一、英領西アフリカ、東アフリカの外香港にも割當は適用されない、尙イギリス政府の數字では新割當に依る日本綿布の輸入減少を一億ヤード以上に上るものと觀てゐる

日蘭會商帝國代表
商工外務側隨員決定

【東京國通】日蘭會商帝國代表部商工省側隨員として左の二氏を決定、外務省に通告したので兩三日中に正式發令がある筈

貿易局事務官　奧田新三
同　技師　根岸保吉

尙左の諸氏隨員に九日發令された

スラバヤ領事　姉齒準平
外務省事務官　早間恒雄
副領事　長谷川元吉
バタビア副領事　小谷淡雪

各國協同の對支援助には反對
國際投資團設置希望と我意向

【東京國通】九日南京總領事より外務省着の公電によれば須磨總領事は六日上海に於いてフランス銀行家より銀行家團体を作りこれに各國から資本を投資させて支那の復興に資したいが日本は參加の意志ありやとて個人の資格を以て國際銀行並に日本人の勸誘を希望しその意向を質すところあつた、右に對し須磨總領事は日本としても勿論異議なきところであるが新たに投資團を作つて開發に當る前に支那はこれ迄大きな債務があるから、これを整理することが第一條件である、又各國の借款の整理も考慮する必要ある等種々の關係があるからこの點を充分考慮せねばならぬ、日本としては支那の開發には一見識を有して居るが、しかし貴下の意思は本國政府に一應傳達して見よう

と答へた右の會見はモネー氏よりの要求によるものであつて聯盟事務總長アブノール氏も我がジユーネーヴ總領事横山正幸氏にも語つた如く國際聯盟とは關係なしとの立場より本問題を提議して來たのであるが裏面に於いては宋子文孔祥熙等とも充分相談の上の國際的技術援助たる事實には相違ない、右モネー氏の提議に對し外務省では目下考慮中であるが大体左の如き見解をとつて居る、即ち帝國政府は支那に對する眞摯なる開發事業には贊成す、然し乍ら四月十七日外務當局談の形式で發表された非公式對支聲明の趣旨の如く各國協同の對支援助は國際聯盟の對支技術的援助には反對の見解を持して居る

內外物價指數

（東京國通）日銀調査に依れば四月中の內外物價指數は

都市	指數
東京	一四〇、七
ロンドン	九八、八
ニユーヨーク	一〇五、一

でニユーヨークが二ポイント低落し東京とロンドンは三月に保合つて居る

上海は平穩
廿一ケ條記念日

【上海九日發國通】九日は所謂廿一ケ條十九周年に當るので上海市黨部では午前九時から黨部大禮堂に各機關、團体學校代表を召集、記念大會を催し全市の娛樂機關、宴會は一齊に停止した尙支那街の軍警機關及び租界警察當局では不逞漢の策動に備へて連絡を執りつゝ嚴重警戒したが極めて平穩無事であつた

比島總督 參加國選手を招待

【マニラ九日發國通】マフイー比島總督は十一日午後五時から總督官邸に參加各國選手役員を全部招待し晩餐會を開催する事となつた、尙比島女子大學も九日午後五時から大學構內でお茶の會を開催して參加女子選手全部を招待した

鴨綠江の森林地帶
採伐の全貌（一）
分水嶺に斧鉞を加へぬ原始林

鴨綠江の森林事業沿革、採木公司

鴨綠江上流の森林に於る木材採伐は現在滿洲國側並びに朝鮮側に於て行はれてゐるがこの事業を創始したのは他のあらゆる事業と等しく滿洲側に支那本部より移住し來つた漢人であつた

鴨綠江上流地帶は古來支那朝鮮兩國間に於ける中立地とされ、間曠地又は浸閒地と呼ばれ清朝は禁域即ち四禁の地（森林伐採、鑛山の開掘、漁獵、農牧の禁）とし、朝鮮側も又人民の移住を禁じて居た、爾來滿洲人は邊柵の地域として全く顧みなかつた

八十餘年前、清朝道光の末咸豐の初め頃より直隸、山東方面より移住し來つた漢人によつて採伐が開始されたのであつた、其後同治年間に於て山東地方は慘憺たる飢饉に遭遇し、住民は續々として邊外の奧地に移住し來つたので、採伐も次第に盛んになつたが未だ採伐を事業として組織的に經營するものは無かつた

清國政府は其後時代の推移に鑑みこれが調査をなし、或は木稅局を設置して稅收によつて歲入を計りなどしてゐたが、遂に採伐の斷行を決意し光緒元年に於て大東溝に貯木所を設置し、官民合同の事業として資本金廿萬兩の株式組織の木材會社を設立するに至つた

次で露國は明治卅五年頃、南清政策の一端として新たに森林會社を興し、兵力と金力を背景に確乎たる地步を占めたが、一方翌卅六年には京城に於て日支合同の日清盛公司が組織され、露國森林會社と競爭を試みるに至り、茲に於て鴨綠江の木材は國際舞臺に登場し遂に當時滿洲に於る撤兵問題と絡んで日露の開戰を見るに至つた

鴨綠江畔が、日本の勢力範圍に入るや、陸軍は早くも木材の整理に着手し一方臨時建築班なるものを安東及び龍岩浦に設け爾來木材の賣買、輸出、徵稅等一切の事務を全く我が安東軍政署の管掌に收めるに至つた、此等の事務は明治三十八年一月軍用木材廠に於て統括され、更に日露の滿洲撤兵と共に同廠を木材廠と改稱し伐木業者に對して採伐資金等の業務も取扱て居たつが明治四十年四月、日韓協約の結果、營林廠の官制を發布して鴨綠江上流朝鮮側森林及び豆滿江森林の經營は該營林廠をしてこれを行はしめるに至つた これが現在新義州にある朝鮮總督府新義州營林署の前身であつた、創設當時は木材廠內に事務所を置いたが明治四十一年九月安東に鴨綠江採木公司が設立さるると同時に木材廠は撤廢され、營林署は現在の新義州營林署に及んだ

鴨綠江採木公司は明治三十八年十二月二十二日北京に於て締結せる滿洲に關する「日清條約附屬協約」第十條の規定に基き、明治四十一年五月十四日に協定せる「日清合同材木會社に關する取極」並びに明治四十一年九月十七日奉天に於ける兩國政府委員の協議決定せる業務章程により鴨綠江森林の採伐經營をなすため日支兩國政府の合辦事業として成立した國際的木材會社であつて、資本金北洋銀三百萬元は兩國政府に於て折半出資し、明治四十一年九月二十五日存續期間二十五ケ年間を以て事業を開始したものである、同公司は納稅の特惠及び鴨綠江本流右岸帽子山より上流二十四道溝に至る間の江面を距る六十支里以內を事業區域とし、支那材木業者に對し採伐資金の貸付をなし、鴨綠江流域中支那側より産出する木材は全部同公司に於てこれを買收するの特權を有し、更に直營木材と共に市價に應じて一般に販賣を行ふ、即ち、同公司は鴨綠江右岸に於ける木材は必ず自己の手を經て後販賣されると言ふ獨占的地步を占め、鴨綠江に於ける木材採伐事業の統制に携はることになつたのである

海外經濟

▲銀塊及爲替　倫敦銀塊 / 同 遠限 / 孟買銀塊 / 紐育銀塊 / 米英爲替 / 米日爲替 / 米支爲替 / スチール株 / アナゴンダ株　[illegible]

▲米棉　現物 / 六月限 / 八月限 / 十月限 / 十二月限 / 三月限 / 五月限　[illegible]

▲印棉　ブローチ / オームラ / ベンゴール　[illegible]

▲上海標金　本寄 / 歩値　[illegible]

▲上日本向　第一回 / 第二回 / 第三回　[illegible]

▲上海倫敦向　賣値 / 買値　[illegible]

▲上海紐育向　賣値 / 買値　[illegible]

▲阪神日米爲替　第一回　[illegible]

各地市場

▲大阪株式　大株新 / 鐘紡新 / 同新　[illegible]

▲同 短期　[illegible]

▲大連株式　大鐘新 / 東新 / 日產　[illegible]

▲大阪三品　五品 / 先限 / 豆新　祭日

▲大阪棉花　當限 / 六月限 / 七月限 / 八月限 / 九月限 / 十月限 / 先限　[illegible]

▲大阪期米　當限 / 先限　[illegible]

▲仁川期米　當限 / 中限 / 先限　[illegible]

▲橫濱生糸　當限 / 中限 / 先限　[illegible]

▲神戶豆粕　現物 / 當限 / 先限　[illegible]

▲大連特產　五月限 / 六月限 / 七月限　[illegible]

カルカツタ麻袋　休會

新京市況

特產 大豆 高粱 / 鈔票 / 金票 ／ 現大洋 / 國幣　[illegible]

新版 江戸八景（續上映）
行友李風作　鏡鐵平他二氏畫

江戸役者と御殿女中　四二　行友李風

「いや、だますのなんのつて、それほど、師は、惡人ぢやねえ」

「ふゝん、―現在連れそつた女房を泥水の中へたゝき賣つて、それで、惡人でなけりや、世の中には、善人ばかりでせうさ」

「……―そいつが、いまもいふ通り、急場の金に困つて、惡いとは知りながら、つひ、お前の身體を借りてしまつたのだ―」

「それなら、それで、何故、あとから追つかけて、あたしを請け出してくれなかつたのさ」

「さ、そいつが、氣になりながらも、何をいふにも、百とまとまつた金だ。おいそれと、出來る譯もなく、つひ、今日まで來れたか……だらうね―」

「馬鹿に氣をまはすぢやないか―いま更、何で、嘘なぞ、つくものか―」

「きつと、さうだね。―嘘ひはないね」

「ちがひねえとも―」

「それぢや、今夜、すぐに身受けをしておくれ」

「なに？ 身受けッ？」

「さうさ。―何も驚くものはないぢやないか。さあ、―是から、御內所へかけあつてくるから……」

「おいく、待ちなよ―」

小兵衛は、あはてて。

「さう、早急にゆくもんぢやねえ。―身受けといひやア、少くとも、百とまとまつた金のいる話し。―いまもいふ通り、そんな大枚の金がおいそれと出來るものぢやなし、まして、いま、持つてゐさうな樣もねえ。―まあ、もう、しばらく―」

つたといふわけだ―」

「……―」

お[illegible]は、流石に如―いやで[illegible]れた仲ではないので、もろくなるしんみり、聲をおとしてきゝいるので、小兵衛は、こゝぞといふやうに。

「なア、お[illegible]―それが、まア、かうして、あふことができたのも、[illegible]と月日と命があつたからこそだ。―下らねえ、昔のことを並べあつてみたところが、どうなるといふわけぢやねえ。これから、行末の相談もしなけれやならねえしよ。―なア、お[illegible]、お前だつてまんざらの女でもねえのに、ムカツ腹は少し、野暮すぎようぜ―」

「さういつてくれりや、わたしや、また、考へるが、……いつたい、この、妾の身體はどうしてくれるつもりなんだえ―」

「そ、そりや、お前。―どうせ、夫婦になるんぢやねえか」

「可笑、そいや、ほんたうの話

「おや―それぢや、お前さん、生憎く、今夜は持つてゐないといふんだねえ」

「あたりまへさ。―考へてもみるがいゝ、高か流しの夜泣き按摩、―そんな大金を持つて歩くわけがねえぢやねえか」

「お前さん。―人を、なめちやいけないよ。―そんなうるさいことをいつてをいて、また、この上に、あたしをだまして逃げようといふ譲りなんだらう」

「困るねえさう、氣ぐり深くつちや―」

「困ふなといつたつて、困はずにはゐられるものか。―もし、小兵衛さん。夜泣きの按摩風情、そんな大金のありやうわけはないとおいひだが、―いつたい、お前さんの腹にまきつけてある胴卷がふつくりふくらんでゐるのは、それや何だい」

△―

五月十一日 金曜　三月二十八日　壬午　赤口　除　牛宿

●一白の人　一日の行樂に明日の元氣を回復せらるべし　申と辛と丑が吉
●二黑の人　物事豫期通りに運ばぬ日萬事進むも功なし　庚と子と癸が吉
●三碧の人　勇奮して大に得る所ある日躊躇すべからず　乙と丁と申が吉
●四綠の人　疑心暗鬼を生ず從來の業に携はりて咎なし　甲と丙と申が吉
●五黃の人　物事次第に過大となりて勞苦も增大すべし　丙と壬と子が吉
●六白の人　常に薄氷を履むの思ひあるべく愼重に進め　丁と申と寅が吉
●七赤の人　摑みし好運も邪魔起りて酸苦を增す不快日　乙と申と丑が吉
●八白の人　力と賴む人と共に徐ろに計畫を樹つべき日　庚と辛と壬が吉
●九紫の人　押しと力にて一氣に事を擧ぐるが功能早し　甲と巳と丙が吉

公示第二號
昭和九年四月二十二日本會評議員選擧ノ結果左記ノ通評議員ニ當選本日領事官ノ認可ヲ得タリ
昭和九年五月九日
新京居留民會長　田中善平
左記
山野喜三松　尾崎藤馬　松田彌三朗　井下郁也　笹沼四郎　橋本與作　古谷一　中村七之助

新京店頭裝飾競技會
豫想投票用紙

一人一票に限る

一席	二席	三席	
	1、 2、	1、 2、 3、	住所 氏名

締切五月十七日午後九時

用紙外の投票無效

新京店頭裝飾競技會
豫想投票用紙

一人一票に限る

一席	二席	三席	
	1、 2、	1、 2、 3、	住所 氏名

締切五月十七日午後九時

用紙外の投票無效

新京日日新聞
朝刊 五月十一日(金)
大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可
昭和九年五月十一日 新京日日新聞 (金曜日) 第四千六十四號 (一)
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本一勇 印刷人 眷啓二郎
本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓 廣告料金 普通一行一圓三十錢 特別同二圓五十錢

満洲採金株式會社設立に就て(下)

實業部總務司長 高橋康順

抑該領域内は交通治安共に未だ不備にして國內に於て最も住民稀薄にして經濟力乏しく將來產業政策並移民政策の積極的實施を必要とする地域に屬す彼我考慮するときは該領域の金鑛業を統制なく民間事業に開放することは徒に國家重要資源の價値を減殺するのみならず其の開發は百年黃河を待つに等しく期して實效を擧げ得ざるものである玆に於て組織的經營計畫に基き遠大なる金鑛開發策を遂行せしむる爲には政府の監督の下に在る特殊會社をして之に當らしむることは必要なることである之れ本會社を設立したる理由であり且本會社の使命とする處である

本會社は述上の目的に依り設立したるものである該地域內に於て事業其のものを獨占するものではない

本會社の營業の目的は該地域內に於て一、金鑛の探採、精錬二、產金業者に對し資金供給經營の委託、受託三、粗鑛砂金及精金の賣買四 前各號の附帶事業、となつて居るので將來本會社は該地域に於て自ら直營する鑛區以外は希望者又は新に金鑛發見者には經營を委託する形式に依て民間企業の進出の途を講ずる方針であるから該地域は本會社が統制の中心となつて民間と共力して開發に當ると云ふ仕組となるのである

尙本會社が設立しても從來の既得權者の鑛業權は消滅せしめらるゝものではない寧ろ本會社は此等の既得權者の技術的並資本的援助に當り且其の經營の委託に應じ其の事業に便益を與ふることは營業の一方針となつて居る

次に本會社は中央銀行の產金收買代行機關となつて該地域內の產金業者の產金を公平に買上げ其の收益を計ると共に產金の迅速資金化を計り其の事業に間接的援助を與ふるものである

斯の如く本會社は自ら直營鑛區の事業發展を計ると共に既存產金業者に指導援助を與へ新規企業家の進出の途を講じ述上の借款擔保區域內に於ける金鑛業の統制開發の任に當り政府の國內金鑛開發策遂行の代行機關たる使命をも有すべきものなるを以て日滿國民一致の支持と援助を期待するものである(終り)

全國民總動員の秋 青訓を跳躍

年齡を下げて二科を置く 改正される具体案

青年訓練所が創設されて七年を迎へた現在、全國に於ける入所該當推定人員は今や二百二十萬人のうち四割五分百萬人の

＝入所＝數を示してゐるが目前に危局を控へてゐる國家總動員の見地からしては、尙、量的にも質的にも滿足を許さぬものがあるので陸軍省內の主務當局間では近く青年訓練制度に大改正を斷行すべく研究中であるが、大体當局の抱懷する腹案としては

(一)青訓入所者の大增加を圖り量的要素を擴充する

(二)青年に對し軍の信念を注入し國体觀念に立脚し正義に燃ゆる剛健なる信念教育を施し質的要素を向上する

を根本方針とし更に主要具体案としては

＝青訓＝年の發展を阻む青年の職業關係による障碍を可及的除去するため入所年齡の低下並に豫科補習科の兩科を新設する意見を有し、その內容は次ぎの如きものである

豫科と補習科

(イ)入所年齡現在十六歲を十五歲に低下する

(ロ)一ヶ年の補習科を新設し家業其他の事情で十九歲までに終了し得なかつたものに補習訓練を與へ、終了資格を得させる

(ハ)一ヶ年の豫科を新設し、高等小學に聯携し訓練を中絕せしむることなき樣に、入所を容易ならしめ、教訓卅時間、修身公民廿時間を正式に訓練時間に加へて青訓の終了を繰上げる

訓練時間短縮

(ニ)官公省の管理者、民間雇傭主にして時間的經濟的負擔を激減し且つ青年の終了を容易にする爲め現在の訓練時間總計七百時間を六百時間乃至五百時間に短縮し教練二百時間、修身公民百時間、實務二百時間とする

補習教育關係

(ホ)一ヶ年低下により農村其他では補習學校と重復するので、豫科一年を補習學校の後期一年次に相當させ補習學校の課程が訓練所課程と同等以上と認むる場合は補習學校後期二年間に修身及ひ公民科は四十時間位教練は第一年次卅時間、第二年次五十時間位を訓練時間と認め補習學校第二年次終了者は青訓第二次に入所し得る

飢餓地獄に 現政權怨嗟の聲旺ん

越境入國の一ソ聯勞働者談

最近ザバイカル州アルガノチ村より蘇聯官憲の壓迫に反抗して一警官を毆打し其の發覺を恐れて滿洲國に逃入せる一勞働者の談を綜合するには

一、滿洲國に對する蘇聯住民の關心並に對滿政策の與論は

滿洲國內情に就ては少しも認識なく又噂も格別なく唯日本帝國に對しては猛烈なる宣傳が行はれ日本は深刻なる經濟危機に直面し此の危機を脫せんとして蘇聯と一戰せんと野心滿々としてゐるなど宣傳されてゐる尙蘇聯を脫走して滿洲國に逦入するものは皆射殺されると等とのデマが飛ばされ住民はこれを根强く信じてゐると

一、國境附近の赤軍の移動や軍事工作は三月十六日アルガーチ村を步兵三〇〇が額爾古納河に沿ふて通過し隣村ジルガール村に向つたと、三月一日より八六待避驛東北方額爾古納河に向ふ自動車道路の改修、架橋水溝開鑿の工事を開始した、八六驛には凡そ一千の步兵砲十二、飛行機八、タンク二〇トラック二〇等がありトラックは道路改修材料運搬に使用して居ると

一、ソ聯の經濟狀況 共產黨ゲ、ペ、ウ、軍人、官公吏商工人、農民の生活程度、思想程度は、經濟狀況は極度に疲弊し、住民は特に食糧難で土の如きパン一塊を口にするのみで、肉、砂糖其他のものは絕無の狀態で相當の衣食に惠まれて居るものは共產黨員及各產業突擊隊員、ゲ、ペ、ウ及ひ赤色パルチザン隊員等である此の外の官公吏はこれに比し頗る冷遇であると、各階級の思想動向は優遇されてゐるものは現政府を支持し冷遇されてゐるものは反感を抱いてゐる、何れにしても食糧難に呻吟する大多數は現政權の顚覆を切望し戰爭を希望し大變革を待望してゐる

一、共產黨社會制度は各機關に必ず共產黨細胞がありこれが全支配權を有してゐる

一、教育宗教の狀況は各村及ひ各集團農場に一乃至數個の小學校があり兒童教育に當つてゐる、宗教は絕無で各教會は破壞されて僧侶も宗教儀式なども更にない

一、帝政恢復、反共運動等の狀況は官憲の壓迫に依り現在行はれてゐない模樣で、たゞアルガーチ村地方に十五國二十名位一團とせる騎馬兇盜が四、五組あつて各所に出沒、郵便局、集團農場賣店等を襲ひ物品を掠奪してゐる

集團農場農民は豐富な穀物を貯藏し隨時肉類等も入手の模樣である、アルガーチ村では集團農場を營むものは四十家族で各種家畜を合して三百、トラクター一がある。集團農場農民のみに消費組合より切符を交附して物資その他が與へられて居る、集團農場不加入者間には怠惰、狡猾なるもの少からず此れ等は正當に酬ひられぬものであると

世界に冠たる 安東柞蠶(三)

不況を越へた需給狀態

糸量は各繭の良否によつてその多少は免れないが今朝鮮產のもの及び安東附近のものゝ糸量その他を比較して見ると次の如くである、

千粒に付	朝鮮產	安東附近	大孤山附近
	匁	匁	匁
糸量	七、三七二	七、八五五	七、四五四五
大挽手	二五、四五四	二四、五	三〇、九〇七
小挽手	三八、一八一	三〇、一	三七、三七三
蛹	五斤二九五	五斤	三斤二七三

繭の取引方法

安東に集る繭は鴨綠江上流方面のものは舟運によつて搬出され、安東附近のものは汽車又は馬車によつて搬出される關係上出廻り數量は極めて少量であるが秋繭は十月下旬から翌年の三、四月までに多量に安東に向つて搬出される、取引方法は安東附近のみでなく他の地方の製糸家が直接若くは間接に蠶場に養蠶資金を貸付けて仲買人の手を經ずに直接に製糸家に賣込まれるものと、仲買人から繭棧を經て製糸家に賣込まれるものと蠶場から繭棧を經て製糸工場に賣込まれるものゝ三者があるこの經路を圖解すれば左の如くである

繭生產者―仲買人―問屋―繭棧―製糸工場
繭生產業者―問屋―製絲工場
繭生產業者―繭棧

備考 繭棧は製糸工場にて衆營するものが多い、取引高は飼育に要する費用を前借りして生產繭を繭棧に持ち込むものが最も多い

又繭棧は前借による繭の外直接搬入を扱ふので倉庫を有し又室を設け、庭內廣く買賣兩者間に立つてその取引を幇助し、保管手入、稅金の代辨、荷造、船積等より一切の便宜を計つてゐる、

柞蠶繭は々の相場の變動が激しいものであるから繭棧は思惑は試みる事は稀である、市內取引は總て現金で一千粒を標準とし問屋は賣買兩者間から各從價の二分の口錢を受けることになつてゐる

柞蠶製糸工場

滿洲に於ける製糸業は副業として行ふ小規模のものと工業に屬する大規模のものと二種に分れるが安東に於ける製糸業は何れも後者に屬するものでその數は滿洲に於て第一位を占めてゐる

工場工業としての第一步を踏み出したのは明治卅八年道臺錢農民が產業獎勵の目的で元寶山麓に七襄糸廠を創設して小枠糸の製造を開始したのが最初で當時安東に入つて來た日本商人が日本向の輸出品として之に着目し更に歐洲大戰當時の生糸の昂騰によつて現在の隆盛を見るに至つたものである

柞蠶工場は總數四十三、その殆んどが滿洲國人の經營に屬し邦人の經營するものは富士瓦斯紡績株式會社安東工場が唯一の存在である、本工場は資本金四千五百五十萬圓、滿洲特產の柞蠶製糸の副產物である屑糸類を化學的に煮沸處理してペニーを製出し之を機紡して各種の絹糸、紬糸を製し富士絹の原料となしてゐる

柞蠶糸の種類及び用途

滿洲市場では柞蠶糸を左の七種とする

一、大枠糸 大枠糸は滿洲舊來の製糸方法で四角を有する枠を用ひ紐の長さ五尺五寸から七尺と種々に分れ主として田舍糸で太筋の原料を用ひ(一筋に十五、六粒乃至廿粒を用ふ)又繭質の惡いものを使用して繰糸する、從つて光澤は惡く現在は小枠糸に壓倒されてゐる

二、小枠糸 小枠糸は六角の枠を用ひ紐の長さが四尺九寸、細筋の原料繭を用ひ(平均一筋に八粒)繭質が良好で整一して居り光澤も優秀である、現在日本內地の福井、岐阜方面へは主として本糸が輸出される

三、春繭糸、秋繭糸 生產繭の時期によつて分つと以上の二種になるが春繭糸は光澤や質に於て秋繭糸より優良であるが强靱でない、又春繭は主として種繭として使用されるからその量も少い製糸用としては秋繭糸が適當してゐる

四、一挽手 これは繭の外殼から取る屑で二挽手と共に紡績用として使用される

五、二挽手 これは解舒不可能となつたものを內部の蛹を取去つたもので一挽手と共に紡績用として使用せられる

六、春出殼繭糸 これは春繭の出殼から製糸したものである

七、秋出殼繭糸 これは秋繭の出殼から製糸したものである

以上七種の中一、二は織物用として使用され主として日本に輸出される、其內小枠糸は絹紬用として使用し、大枠糸は絹綿混織物、テーブル、タローース、カーテン類の製織用に供せられる

産業の統制上

石炭の生產分野決定 商工當局重要產業に指定

石炭を新たに、重要產業統制法の指定產業に追加指定する統制委員會は產業合理局で開かれることとなつた、即ち石炭は從來より年額凡そ三千萬トンの中凡そ九割を生產する業者より成る石炭聯合會によつて操短その他の統制が行はれ販賣方面に於ても昭和石炭會社が統制に當つてゐたが商工當局は石炭が動もすれば供給減から過當なる價格の上騰を來すことを惧れると共にビールが既に重要產業統制法に指定されてをるに拘らず石炭の如き重要產業が指定されなかつた不均衡を認めかねてよりこれが研究を進めた結果重要產業に指定し適切な統制を加へる事に決定したものである、而してこれが指定に際して同法の適用をうける業者の最低生產數量及び取扱數量の限度が問題となりこれに關し商工當局では目下調查中である

御挨拶

拜啓 時下春暖之候皆樣愈々御清榮之段大慶此事に存じます扨て私儀かれてフォード自動車販賣店滿洲モータース專務取締役として專心販賣に從事致して參りした處今回フォード會社並に會計重役との意見、主義の相違上不得止辭任致す事と成りましたが、滿洲モータース創立以來大過なく今日に至りました事は之れ偏に皆樣の御愛顧の賜と存じ深謝致して居ります、辭任に伴ひ色々と風評と誤解が有る樣に漏承りますので現在創立しつゝ有る新會社の事業に付き報告旁々大方諸賢の御諒解を得度き存念で御座います

私が自動車販賣に從事致しました當初より念願とする所は、國產自動車が外國製低廉車程度の價格を以て市場に現れる日の一日も早からん事を願ふそれのみで有りますが國產自動車製造に對する我々の理想がかなり時日を要します、現在低廉車たる**フォード**級のものを皆樣に提供すると共に其の後に來る修繕補修に對しては安價にして良質なる國產部分品を以てし、聊か國產工業發達に貢献致し度い考へを持つて參りました所、**フォード**會社が橫濱子安工場に於て新車組立の際國產部分品をも使用致して居ります關係上、必ず自己會社の手を經たる國產部分品でなければ最惡品なりと觀る建前から、滿洲**モータース**の中心で有り のみならず從來**フォード**會社に對し販賣上かなり獨斷的で有つた私が**フォード**會社の極度の忌緯に觸れ、延いては奉天に於ける愚弟が獨立經營せる國產部分品販賣店**ヤマト**商會を閉鎖するか、然らざれば**フォード**販賣權を剝奪されると言ふ矛盾に逢着致した爲に、愚弟にも滿洲**モータース**にも累を及ぼし度くないと存じまして斷然辭任する事に致しました次第で有ります

私は以上の如く外國品に遜色なき國產品助長の所信を以て滿洲交通界と國產工業發達の爲に微力以て更生致し度く今回合名會社**ヤマト**商會を興し奉天の**ヤマト**商會を合併して大連に本店を置き奉天、新京、**ハルビン**に支店を設け、熱河、**チヽハル**、公主嶺、營口に逐次支店、出張所を設置して各種自動車部分品の販賣を主體とし、尙其れに附隨した各種事業を取扱ひ、部分品の仕入は東京、大阪に**ヤマト**商會仕入部なるものを置き外國品並に國產品を仕入れ、愚弟葛和武治をして其の衝に當らしめ、各種部分品の合理的な仕入と品質の選定に依り必ず滿洲各地に於ける需要家各位の御期待に副ひ得る方法を以て全店員一致團結、業界に貢献致す心算で御座います、就きましては

右微衷御諒察の上舊に倍し御愛顧御後援の程懇願致します次第で御座います

先は事情御報告旁々新會社創立の御挨拶申上ます 敬具

昭和九年五月十一日

大連市常盤橋畔

合名會社 ヤマト商會創立事務所

葛和善雄

米支條約滿期に治法撤廢を目論む
南京政府が條約改正を提議 活動を開始せん

【東京國通】南京政府は今春米支條約滿期を機會に再び條約改正問題を提議し治外法權内河航行權を目ざして活動を開始、殊に内河航行權問題は過般航政會議を開催し内河及び沿岸貿易權の回收並に工業發達に關する

一、水先權の回收
二、外國船舶登記及び登錄
三、外國船舶の檢査
四、外國高級船員免許試驗の執行

其の他外國船に依る旅客に對し通行税を課し外國船を不利に陥らしめる案等各種の決議をなした、これは内河航行權回收の前哨戰とも目せられ日清汽船を始め本邦汽船にとつては容易ならざる重大問題で成行注目されるが、日清汽船は右の實現阻止方を九日遞信省に陳情すると共に同問題の成行を詳細報告するところあつた

わが島田代表堂々意見開陳
萬國貿易聯合委員會で 競爭問題うやむや

【ロンドン九日發國通】萬國貿易聯合會委員會は九日午前九時半よりロンドンのビクトリア、ホテルに於て開催された、出席の日本代表三井物産重役島田勝之助氏は立つて良質廉價の日本品を阻止する歐洲各國の通商政策を非難し次の如く述べた

各國政府が母國よりも所得基準の遙かに低い植民地市場に對しても競爭品輸入禁止等を延長しようとするのは誠に當を得ないかゝる政策は同時に犠牲を強要するばかりでなく歐洲各國に於ける織物業以外の産業部門に對しては却つて有害であらう、何となれば若し土人が衣類を安價に購入出來れば彼等が他の商品に與へる資力がそれだけ增すからだ

右島田代表の演説に對し歐洲各國の委員が頻りに反駁を加へ日本品の進出が所謂不正競爭に屬しないとは認めてゐるが自國の工業界にとつては死活問題だから到底放任出來ぬと泣言を並べるものもあり、圓爲替の低落を理由に爲替ダンピング説を持出して日本産業界を攻撃する委員もあつたが、日本代表の巧みな應酬で結局日本品の競爭問題はうやむやに葬られた

日濠貿易の懇談會

【東京國通】廣田外相は十日のレイサム卿來朝を機會として日濠貿易の根本調整を目ざし同氏と懇談する事となつたものである

現在日濠通商關係は
一、濠洲の對日貿易は常に多大の出超で昨年度の我入超は一億五千二百萬圓に達し將來も增大の傾向にある
一、濠洲の對日輸出は總輸出額の一割に當り羊毛は全生産額の二割一分、小麥は約七分
一、濠洲は農業國故我國への羊毛、小麥の輸出杜絶の場合は深刻な農業恐慌が起る我國は羊毛輸入高の九割七分を濠洲に仰ぎ濠洲との通商隔絶は致命傷となり相互に密接不可分だ、濠洲が我重要販路を失はぬにほ我國對濠の入超狀態を或程度に調整するが最近まで我近代工業能力と濠洲の原料生産能力の互惠的握手は不可能でない故廣田外相は此點レイサム氏の考慮を促し片貿易調整恒久的方策を提案するものと期待されてゐる

大典觀兵式の感想
軍政部大臣 張景惠

◇…我か滿洲帝國第一世大皇帝陛下、御登極の後、初めて觀兵式を行はせられ、國軍御統率の實を御示しになることは、その意義の重大にして、典禮の隆盛なること、郊祭の大典と殆んど甲乙がないのである

◇…今日の觀兵と云ふのは、從前の閱兵で、軍隊校閱の一種であり、その由來は久しいもので、上古兵農時代の春蒐夏苗、秋獮冬狩も皆比意味からなされたものである

◇…觀兵の目的には凡そ四端かある、蓋し帝位は至尊にして深宮に居り、外出すること稀であるから、將兵は平時天顔を拜し難く、皇帝觀兵の親臨に藉つて、其奉戴の誠を伸へ、其委身致命の義を堅くすることが出來た、此れ其一である

◇…往昔軍閥時代は、爭奪風を成し、紛糾屢起り、久しく國民の深痛する所であつた今幸に邦基固り、國体革まつて、國軍は悉く我皇帝の掌握に歸し、積習流弊は一擧にして之を廓清され、全体國軍の意志精神は、之に因つて集中された、此れ其二である

◇…方今列強は、軍國々民教育に汲々たらさるなく、各學校に於ても、均しく軍事訓練を施し、婦女と雖も亦救護工作及後方業務の負擔に努力し國民の尙武精神を發揚する所以は至つて深く且つ切てある今や我皇帝、陸海軍大元帥として、御親臨の下、觀兵式を行はせられ、大いに軍民の觀感を激揚し尙武精神を振起せらる、此れ其三である

◇…其他參加部隊の服裝、器材の整齊、進退步武の一致の如き、形式の講求に近いとは云へ、命令に服從し、軍紀を嚴守する程度は、此一番の集團試驗を經て知り得へく、觀兵の寓意は甚た深いものでありその効果も亦偉大なるものがあり只單に形式に拘泥するものではない此れ其四である

◇…目下吾國は、既に聖明仁厚の元首か有つて、内を統率され、親善敦睦の友邦があつて外より援助してゐる之より文治武功　日に善美に至るべく、東亞の和平一たび固まらば、世界の禍亂も自ら滅ふであらう、吾人は此盛會に逢ひ恩澤に浴し、歡欣慶幸の餘れ奮勉努力、聖上宵　圖强の至意に副はんことを願ふものである

支那側には全く誠意なし
通車通郵問題成行き

【北平十日發國通】當地確實なる方面への着電によれば支那側では通郵設關は勿論通車問題も全然議題に上せず通車問題に對しても又何等具体案研究に着手し居らざること明白となつた、在　一年誠意をもつて華北のあらゆる問題につき支那側に協力し來つた日滿當局は此の支那側の不誠意極まる態度に憤慨してゐる

ライヒマン報告書發表さる

【南京十日發國通】在支國際聯盟技術合作に關するライヒマン報告書は本日當地に於てゼネヴァと同時に發表された同報告書は四六倍判五十七頁に亘る頗る長文のもので、ライヒマン博士の正式任命より筆を起し南京政府の全國經濟委員會の成立以來の經過を述べたる後、農業、綿業、絹業水利、道路、衛生、教育各事業等政府の建設事業を及扱ひ最後に國際聯盟を通じて行ふべき技術合作の方法に就ての提案を擧げて結論としたものである

黃郛氏歸平

【上海十日發國通】黃ヶ氏は杭州莫干山に行つた儘で一部には早くも辭職説さへ傳へられてゐるが支那側消息に依れば政府要人の督促により來週中に下山南京に入り汪精衞と會見後二十日頃北平着に決したと

北平軍分會高等顧問 孫殿英を起用

【北平十日發國通】北平軍事分會は孫殿英を軍事分會高等顧問として招聘することに決

濠洲は英本國の干涉を受けず
レイサム外相東京で語る

【神戸國通】レイサム外相は十日は春日野の外人墓地の濠洲商務官ジョンサッタ氏の墓參の後ロータリー、クラブの定例會に出席、午後零時二十五分神戸驛發のツバメ號で東上、午後零時東京驛着、昨夜記者の質問に答へて

ランシマンの聲明は濠洲と無關係　濠洲總理がアデレイドで『濠洲政府は英帝國の貿易政策に拘束されず場合に依つてはオッタワ協定を無視しても第三國と通商交涉す云々』の言葉は電文簡單で多少疑問だが英帝國以外の國との交涉關係は獨自の立場をとり得る譯で英本國の干涉は受けない、日濠通商條約交涉も近く成立するだらうと語つた

日英通商の實害喰止に 特別委員會招集

【東京國通】商工省では日英通商問題に關し可及的に實害を喰ひ止めるため十四日頃日英會商に備へて豫ねて組織された日英問題對策特別委員會を招集し、我對策として營業者の意向を聽取することゝなつた、尙當局は今回の措置は國内的なものと觀るものと日英會商に先立つ牽制策と觀るものとの二つの觀測がある

レイサム卿スピーチ内容
神戸市長招宴に於ける

【神戸國通】レイサム外相は九日午後八時より神戸商工會議所、日濠協會聯合の歡迎晚餐會に臨んだが、勝田神戸市長の歡迎の辭に次いで上陸最初の公式スピーチを試みた

特に强調したいのは私の訪日使命が濠洲政府の眞摯なる意圖に出でたるに止まらずイギリス政府の承諾をも得てゐる事である

私は確定的な經濟並に外交々涉の權限は持つてゐないが、太平洋岸の各國間に確立せる友好關係を基礎として現下の變轉複雜な世界の情勢を是正する事を目的とするものである、例へば日濠間にしても日本が濠洲の小麥輸入に當り今年は相當の數量を買付けたが、明年度は皆無といふ樣な事は妥當でない、ここに相互間に或る程度の諒解があつてこそ國家百年の計が樹てらるものと確信する、要するに太平洋岸各國は人種の相違に基くあらゆるものを超越して共同の平和産業の基礎となる可き一致點を見出す可きで　これはたゞ各國間のフレンドシップにのみ關するもので、今回の私の訪日が國家に何等かの寄與を齎らさん事を希望する

救援電に江防艦隊出動

（ハルビン國通）『通河匪賊に包圍されたり救援頼む』との入電あり、既報の如く滿洲國江防艦隊では直ちに艦隊を現地に急行せしめ防匪隊の○○○は九日午後九時通河に向け出發した、尙傅家埠頭に待期中であつた大同、利民兩艦は嚴參謀長指揮の下に勇躍現地に急行した

鹵簿は肅々
絶好の觀兵式日和
＝新京驛前拜觀所の雜觀＝

晴れの御大典觀兵式の日

◇…前日來の雨の名殘りは拭ひ取つた樣一片の雲なく、一塵を止めず天地清澄の氣に滿ち和やかな薰風、燃え出づる新綠の木梢にそよぎ渡つて絶好の觀兵式日和である

◇…朝來この御盛儀を拜觀せんとする日滿市民は、式場たる飛行場指してバスで馬車で徒步で殺到する、九時過にはさしも廣い式場も人の波に埋まる、沿道唯一の一般拜觀所驛前の廣場は早曉からの掃除夫撒水自動車の活躍で鏡の樣に潔められてゐる

◇…榮ある行幸の鹵簿を拜觀せんと集ふ群衆は八時といふに既に續々と押寄せ、九時を過ぐれば洪水の樣に廣場に流れ込みその數三千餘、黑紋付に襟を正した婦人群や一家總出の拜觀者が目立つ

◇…市内小學校の下級生徒や幼稚園の兒童が行儀よく揃ひ兄さんや姉さんが式場へ向つたのに坊やの好きな兵隊さんが見られないので聊か不平顔だ

◇…日蓮宗の坊さん二人太鼓をたゝいての奉拜に警官から注意があり二言三言の末坊さん達太鼓を取上げられ、うらめし氣に今度は聲高らかな御念佛

◇…九時四十分通行が禁止さるると、市中の騷音は一齊に消され、靜まり返つた、嚴肅さが沿道の打水と共に奉拜者の胸をさす、五分…十分…御通過時刻は愈々迫り、宮内府から大馬路日本橋通り、驛前へと沿道警戒の憲兵二千余名肅として聲なく、無言の緊張は刻々と增す音といへば只銀翼を春風になぶらした低空飛行のとゞろく爆音のみ、機上からは五族協和を象徵する五色の傳單ヒラヒラと銀色に光つて奉拜者の頭上に散る

◇…驛大時計が正十時を指した頃　赤塗の前驅サイドカーの姿が現れた「御通過だ」拜觀者の群は思はず襟を正す、クライスラーの御召車は十五哩のゆるやかなスピードですべるが如くアスファルトの道路を廣場を迂廻して寬城子方面に向ふ

◇…自動車の御窓を通して拜する皇帝の御英姿、陸軍大禮裝に燦然たる勳章を佩ひさせられ、殊の外御機嫌うるはしく拜された、扈從し奉る張軍政部大臣始め文武大官も今日を晴れと着飾つてゐる、折から起る百一發の皇禮砲、空を翔る航空會社の旅客機の爆音天と地合して晴れの御盛儀に偉觀を添へてゐる、斯くて十時十五分御召車は式場に御到着遊ばされた

歡喜と感激の裡に 御召車は進む
＝物凄い式場の人波

觀兵式場たる飛行場一帶の人出はまた格別である、早朝からつめかけた拜觀の群集は數知れずさしもに廣い飛行場も見る間に人の土手を築き上げる、玉座の右手から遙かに學生服の淺黃色の一隊右手は一般拜觀者席である、禮服に春衣に男女の明彩色の波　玉座正面大式場を隔てゝ彼方には若葉光る樹木立列ひ、點々する民家も一入和やかな風情を添える折から劉喨たる國歌の吹奏、國軍のラッパ、今ぞ皇帝の御着きだ、嚴肅の氣充つる一瞬原頭を壓する群集の中にも包みきれない緊張と喜ひのざわめきが動く、やがて于止山上將諸兵指揮官として馬上豐かに玉座近く馬を進め報告終るや式場の中央より數百の鳩一齊に五色のリボンを引さつゝ大空に舞上り妙なる音律が中空に流れる、かくて歡喜と感激の渦まく裡に親閱の御召車は靜かにすべり出した

村瀨中將就任説に廠内に反對
奉天造兵廠後任社長問題

【奉天國通】黑崎社長辭任に伴ふ奉天造兵廠後任社長の人選は目下日本方面で行はれてゐるが、確かなる筋への情報に依ると退役陸軍中將村瀨文雄氏が後任社長に擬せられてゐる、同氏は軍部出身とは云へ現在大倉系の某會社々長であり、今若し同氏を後任社長として迎へるとせば愈々財閥の最初よりたくらんだ奸策に陥るものであり、非常時を前に漸く活躍期に入らんとする奉天造兵廠の社長たり得べき人物ではないとの理由で廠内軍部出身者間には斷乎たる態度を示し、今回若し同氏が社長として着任する樣な事あれは我々は一刻も奉天造兵廠に留まるを得ないと極言するものさへあり　後任社長詮衡に關し中央部が如何なる態度を示すか非常に興味ある問題である

共産軍反擊開始
中央軍と激戰

【廣東九日發國通】中央軍の進出により江西東南部に押された共産軍は更に四月二十一日江西南部の要衝均門の陷落によつて共産軍全部が非常な危險となつたので共産軍事委員會主席朱德、ソヴィエート政府主席毛澤東は共産軍首腦部會議を開き均門奪回を決定し葉劍英を均門奪回軍總指揮に任命し精鋭部隊五千を引拔き反擊に移らしめた、尙共産軍は瑞金を中心に會昌、都の要地を死守し目下中央軍との間に激戰進行中である

海軍首腦部親補式

【東京國通】天皇陛下には十日午前宮中鳳凰間で左の如く親補式を行はせられた

海軍大將從三位勳一等功五級　中村良三
補吳鎮守府司令長官
海軍中將從四位勳二等功四級　藤田尙德
補軍事參議官兼艦政本部長
海軍次官更迭は十日内閣より左の如く發令された
海軍中將、從四位勳三等功四級　長谷川清
任海軍次官（一等）
海軍次官　藤田尙德
依願免本官

園公訪問はお斷り申した
齋藤首相時局談

【東京國通】齋藤首相は九日夜左の如き時局談を試みた

樞密院議長の更迭により平沼男が辭任するとの噂があるやうだがそんな事はない、文相の補充は速急にしたいが色々事情があり簡單には行かない、當分兼攝で差支へぬ、文部省内の局長間の内紛については遺憾に堪えない　近く適當な措置を講ずるつもりだ、西園寺公から「十二日の午前中にお會ひしたい」とのお話があつたが自分の訪問によつて老公に色々御心配をかけるかも知れぬのでお斷りしたことは遺憾である、噂の樣な事は絶對になく又樞府顧問官缺員補充は急いで定める考へはない、十二日園公の御訪問は政治問題には何等關係はない、たゞ挨拶程度であらう、自分から園公訪問の豫定は種々お話し度い事は澤山にある、專任文相補充の時期など未だ考へてゐないと語つた

齋藤首相前議長を訪問

【東京國通】齋藤首相は九日午後四時秩父宮殿下の御殿に伺候して、本日學術振興會午餐會に御台臨あらせられ御禮を言上して退下、次いで同四時三十五分倉富邸を訪し樞府議長在任中の勞を謝するところあつた、更に齋藤相は一木現議長就任後平沼副議長の進退に就き世上免角批評浮説流布するものあるにして辭去した

外相園公を訪問

【東京國通】廣田外相は十日午前九時半西園寺公を駿河臺の屋敷に訪問、挨拶を述べた後現下の外交上の諸問題につき詳細報告諒解を求めたが園公は外交問題を極めて重視してゐる事とて廣田外相に激勵するところあり會談一時間餘にして辭去した

黑崎氏辭任で部内の軋轢を暴露

【奉天國通】奉天造兵廠長黑崎延次郎中將の辭任は既報の通りであるが其後の探査により左の如き部内の軋轢が白日の下に暴露されて各方面の注目を惹くに至つた、即ち今回の黑崎社長辭任は單に黑崎社長自身の發意に依つて爲されたものでなく仄聞するところによれば過般黑崎社長上京の際、三井、大倉兩社幹部が會合の席上、大倉側幹部より創立以來業績少しもあがらず甚大なる赤字を示してゐるため黑崎社長に一種の不信任案を提出した爲め黑崎社長は一造兵廠は國　的事業會社にして創業以來僅か一年有半を經過せるに過ぎざる今日赤字の出るは當然である」との見解より憤然辭表を投げ出したものと言はれてゐる、而して一度社長辭表提出の報傳はるや廠内軍部出身者間には財閥のこの常識はずれな態度に對し非國民の聲を浴せ、財閥排擊かの空氣が漸く濃厚となり何等かの手段に出でんとしたるも黑社崎長の懸命なる慰撫に依り何等こと無きを得たが一度醞釀された不氣味な空氣は依然として去りやらず、今尙暗目の中に財閥排擊の暗雲低迷し現在に於ける奉天造兵廠は將に噴火山上に置かれた形である

産金會社創立總會 十五日に延期

全滿金鑛區及採掘の統制等を目的に豫て設立準備中であつた滿洲採金會社（滿洲國、滿鐵、東拓各出資々本金千二百萬圓）の創立總會は十一日開催の豫定を延期し十五日午前九時半より大和ホテルで開くことに決定、夫々關係方面に通牒を發したが當日は定款の審議及重役の正式決定を行ひ正午閉會の豫定である

鮮滿人間の紛爭防止

【營口國通】鮮農の水田經營に際して往々鮮滿人間に水利土地賃借等につき紛爭を生ずる虞れあるので、營口縣では日滿官憲に於て之が解決の方法につき種々協議中であつたが此程楊國長を會長とし太畑領事大畑憲兵分隊長を顧問として水利調解委員會なるものを組織し一切の紛爭を調停鮮滿人間の感情の融和を圖る事となつた

滿洲醫大三浦博士放送

滿洲醫大教授三浦運一氏は十三日午前十一時五十分から初渡滿者の衛生についてと題し奉天から全滿および日本に中繼放送をする

人事往來

八田副總裁離京　十日朝來京した八田滿鐵副總裁は同日午後四時三十分發列車で歸連した

大淵理事來京　滿鐵理事大淵三樹氏は十日午後七時三十分着列車で來京した

有賀氏歐米視察

【東京國通】三井合名の有賀長文氏は十七日午後三時横濱出帆の郵船『淺間丸』でアメリカ經由歐米漫遊の途に上る事となつた　尙旅行日數は五ヶ月の豫定である

讀者の聲

近頃殖へて來た不良のやから
一靴商から抗議

事變以來新京に内地各方面らの人がなだれ込みこれに伴ひ隨分いかゞわしい人も殖て來ました、私は一靴商ですが事變前は殆ど掛倒れといふものがなかつたのです、ところが最近は總賣上の二割といふものは回收不能に落入つてゐる有樣で全く閉口して居ります、勿論これは掛賣をしてゐる爲でせうが、諸官廳に出入りしてゐるとどうしても掛賣にしなくてはならないのです　殊に相當の收入を得てゐると云はれてゐる滿洲國日系官吏に引つかゝるのが多いのはどうしたものでせう、某官廳（特に名を秘す）の如きは先月末集金に行つた時僅に三分の一しか集金出來ず實際あきれてしまひました、外國に來て斯る不行跡なことをするのは一等國民の對面をけがすものであり、常に指導的立場にある吾々日本人の風上にも置けぬ奴です、日系官吏鬼角の噂のある時反省をしては如何です又近頃めつきり押し賣りがふへた樣ですが、當局で嚴重に取締つて貰ひたいと思ひます

偶語

西公園の花も漸く見ごろ　これから暫く縣人會や運動會で一層の賑ひを見せるであらう▼いつも行樂のシーズンが來れば、特に目立つことではあるが公園内の醉拂ひか滿人の見物になつてゐることである、それも相當な人々にまで、まゝ見られるのは殊に嘆はしい▼春は朗かに浮かれるのもよいが人樣に迷惑をかけること、殊に外人の物笑ひになるやうな脱線振りはお互に斷然つゝしみたい、▼衛生係が消防隊から獨立して近く細菌所で店開き、その名も衛生隊とはいかめしく、これで一般の非難が解消すれば切角分離の甲斐があり▼何もかもが金筋のオイチニ式で融通性がなければ、喧し屋の地方委員會あたり、おこごとはいつものことゝ受流しておいても▼一般市民の非難は相も變らぬわけで、この點新任の多田隊長殿に一段の活躍が望ましい

大觀兵式畫報

◇…寫眞上から　滿洲國軍をみそなはせらるゝ皇帝陛下、觀兵式と指揮官于上將　詰めかけた拜觀の民衆

選外の優良兒にも賞品を授與
譽れの赤ちやん

乳幼兒週間の優良兒童審査結果最優良兒五名、優良兒十名の住所氏名は既に本紙九日附朝刊に記載の通りであるがそのうち左の六名は昨年からの優良兒である（敬稱省略）

▲佐藤健二　▲梅津隆　▲中野武二　▲米井昌平　▲岡田健　▲本野喜生子

右のうち中野武二さんは三回に亘つて優良兒の選に當つた幼兒である、なほ左記十九名の優良兒候補兒童に對しても十五日（神社お祭り）午後一時から露月町家事講習所で優良兒とゝもに賞品を授與することになつたから當日は候補兒童の家庭でも賞品を受とりに行かれたいと

優良兒候補兒

▲山川春美　▲松永久惠子

みるため未定であるが、時日らく後者となるものと觀られてゐる

▲木村淑子　▲伊藤高　▲瀬尾智子　▲馬場繁男　▲石黒善信　▲大杉英彥　▲小吉輝貴　▲太田智惠子　▲奥田信子　▲片岡徹子　▲穗出輝子　▲岡城伸子　▲藤井一滿　▲松山繁　▲堀龍亨　▲安成多子　▲佐藤仁昭

▽花莚疊表縣西阿知町…島物産株式會社　▽花莚疊表類吉備郡瀬町山上商事株式會社　▽花莚…郡茶屋町千間通り溝手宗吉商店　▽綿布類都窪郡茶屋町正織株式會社　▽綿布類小郡笠岡町大塚織布工場　▽綿布類吉備郡總社町姫井合名會社　▽綿布類後月郡高屋町高屋織物株式會社

▽學生服綿布岡山市本町通四丁目備前小倉織株式會社　▽運動靴地下足袋岡山市大供太陽足袋株式會社　▽運動靴地下足袋都窪郡茶屋町丸五足袋株式會社　▽夏帽子長淺口郡里庄村吉田一雄商店　▽淸酒淺口郡連島町大野酒造場　▽賣藥吉備郡與妹村日名專四郎商店

今春始つて以來の西公園の人出
觀兵式拜觀の流れを喰つて
お午頃から大賑ひ

春深みゆく西公園……十日の觀兵式終つた午後は觀兵式參觀の日滿男女、揃つて西公園にくり出した、滿洲お役所のお官吏たちも、けふは子供のお手をとつていゝパパーさんです、丘上も池ばたもベンチといふベンチはみな滿員だ、夕陽が丘から流れる、樂隊のリズムにつれて木蔭でゐ眠る小僧さんがあるかと思へばベアーと戯れるマヽーもあり、けふは今春始つて以來の人出であつた

滿洲國軍樂隊
西公園で演奏會を開催
大典觀兵式終了後

十日御大典觀兵式に參加した滿洲國陸軍々樂隊四十五名は樂長張大尉の指揮で式後西公園海軍記念碑前空地で演奏會を開いた、この日惠まれた春日和に浮れ出した日滿男女は今春初つて以來の人出できらびやかな音樂隊が午後一時半公園入口につくや、後へ々々とつきまとつた、會場には滿洲國大國旗を中心に萬國々旗數條を廻らし幕を張つた休憩所に、隊員少憩して午後二時から演奏會に移つた、張樂長の挨拶終つて最初聽衆脫帽總起立裡に嚴かな滿洲國々歌が吹奏され、軍人行進曲、薄扣加滿洲行進曲、法國行進曲の順にプログラムは進められ午後四時終了した

應援の憲警
それ〴〵解散

觀兵式警戒に日夜奮鬪を續け無事大任を果した新京署員〇〇〇名及大石橋以北よりの應援警官〇〇〇名は十日午後二時西公園に集合、總指揮高山署長の懇ろな慰勞の言葉で解散した、尙憲兵隊でも連日の苦鬪酬はれて、無事警備の任を果した應援憲兵〇〇〇名の解散式は十日午後二時新京商業學校で行はれ、田代憲兵隊司令官、馬場新京憲兵隊長の慰勞の辭があつた

山川電通理事

【東京國通】日本電報通信社理事山川美弘氏は腦溢血の經過惡く十日午前三時五十五分帝大病院で逝去した當年五十二歲、英文年鑑を編纂し日本事情を海外へ紹介した人である

岡山縣見本市けふから開く
二日間太子堂で

岡山縣海外輸出協會主催の第五回岡山縣特產滿洲見本市は旣報の通り十一、二の兩日市內祝町太子堂で開催される、參加商店及び出陳品は左の如くである

▽花莚疊表類都窪郡妹尾町合名會社越商店

朝鮮貿易協會事務所
會議所に設置

朝鮮貿易協會では豫て滿洲への進出を計畫してゐたがいよいよ新京商工會議所內に事務所を置いて對滿貿易の振興をはかることゝなつた

藝酌婦志願春と共に殺到
最近にない記錄

黃金時代の新京花柳界も松の内が過ぎだ二、三日はいさゝか氣拔けの感があつたと見え藝酌婦女給の新規營業許可願がとんと少なかつたが花見を控へた四月の末ごろから五月の初めにかけて、つぎつぎと新京料理店組合並に三業組合の藝酌婦、カフエーの女給さん達が毎日十名を下らず新京署保安係に許可願を出してゐる　今五月に入つてからの統計を見ると藝妓五十六名酌婦二十名女給二十名で最近にない記錄を示してゐる

岡山見本市代表挨拶に來社

岡山縣商工獎勵館主催兼同縣海外輸出協會理事加藤市三郎岡山縣立商工獎勵館滿洲商況通信所主任松田傳藏の兩氏は十一、二の兩日祝町太子堂で見本市開催につき十日挨拶に來社した

現代名流書展
來る十三日から本城ビルで
盛大に開催される

東京東洋美術協會では新京地方事務所社會係後援、荒木同所長始め市內名士多數の贊助の下に、現代名流書伯作品展覽會を來る十三日から十五日まで中央通本城ビル內で開催することになつた、出品は同協會に所屬する幾多天才的名流畫家帝展、院展、その他獨立大家作品普及宣傳のため希望の向きには特に實費で頒つことになつてゐると

轉居

▲藤原源治氏（栃木縣）双剛子から露月町二丁目三十八番地ノ一へ
▲高橋勉氏（德島縣）花園町三丁目三十號ノ一井藤方へ
▲赤堀勇八氏、老松町一番地から花園町二丁目七番地ノ二千葉方へ
▲奥山孝氏、羽衣町三丁目二十四番地ノ一から白菊町四丁目二十番地ノ二へ
▲林雙吉氏、平安町二丁目一番地から羽衣町三丁目十六番地ノ二へ
▲落合光雄氏、白菊町三丁目九の四から常磐町三丁目十二番地の十五へ
▲吉成歲光氏、羽衣町二丁目二百六十六番地から上海へ
▲堀尾正朔氏、朝日通り六十一番地から羽衣町四丁目八番地の二赤木方へ

居住消息

▲田名部武氏（秋田縣）遼陽から平安町二丁目一番地ノ七へ
▲濱村正一氏（愛媛縣）老松町二丁目十二番地小川方へ
▲松元時雄氏（鹿兒島縣）常盤町一丁目十番地へ
▲上杉亦市氏（香川縣）富士町二丁目八番地へ

春は惱まし、ネオン街の慘劇
逆上した未練男
美人女給に斬付く
昨日午後、カフエー・アリランで
犯人其場で捕る

人は青葉や花にうかれ廻る十日の午後ダイヤ街カフエーアリランの二階で痴情關係から五十男がかねて關係のあつた女給を海軍ナイフで刺し重傷を負はせた血なまぐさい殺人未遂事件があつた

原籍和歌山縣西牟ろ郡牟ろ村日ド新京城內西四馬路南又七（四八）は十日午後四時半ごろダイヤ街カフエーアリランに至り階上の六疊の間にゐた女給マツコ事和歌山縣生れ藤谷ナミエ（二五）の背部二ケ所と左股一ケ所に海軍ナイフで斬りつけ

＝更に＝斬りつけんとしたところを家人石井氏が發見してとり押へ、この旨を新京署に屆けると同時に、附近の管元醫師に急報して應急手當を施したが重傷である、同人らは以前から內緣關係を結んで昨年の七月日本から二人連れで大連に來り本年二月二十六日ナミエは一人で來京前記カフエーに女給として雇はれ、又七はその後を追ふて三月六日來京したが二人の仲には喧嘩のたへ間がなく五月五日ナミエは又七に商賣の資金として百五十圓を與へ關係を絕つたのであるが又七はナミエのことが思ひきれず、その後も度々ナミエを訪れて金の

＝無心＝をなし、十日も午後三時ごろナミエを附近の天平に呼ひ出して話をした模樣であるが、ナミエが意のまゝにならず、ふりきつて歸宅したので激昂のあまり直ちにその後を追ふて兇行におよんだものである、なほ新京署では倉田司法主任が現場の實地檢證を行つた

見るが早いかナイフで刺す
アリラン主人　石井氏は語る

右事件につき同家主人石井氏は語る

午後四時三十分ごろと思ひます、そのごろ突然南が訪れホールを見廻した後、ホールにゐないと見るや二階に上り私の室におつたマツコを見るが早いか海軍ナイフを洋服のポケツトから取出し左もゝに突刺したので大變とばかりに背後から抱き兇器をもぎ取らんとするや續いて右胸部に一刺を加へたが、その時やつとねじふせ兇器を奪ひ取りました南とマツコは內緣關係であつたが色々なことで度々夫婦喧嘩をなし、いつもマツコを虐待してゐたのですが去る五日關係を斷つためマツコが手切金として百五十圓を手渡し、きれいに別れた次第です

哀れに語る
犯人の願ひ

警察に引かれた南又七（四八）は係官の前で犯した罪を悔い今更ながら涙を流し「私が惡るう御座いました、マツコの傷はどうでせうか、死ぬる樣なことはないでせうか」と不安げに尋ねた、係官が「大したことはない」と云ふとやつと安心した樣子で「お願ひですマツコを助けてやつて下さい私は殺意はないのです」と哀れに語つてゐた

惠まれぬ被害者

被害者マツコはアリランのナンバーワンでアリラン、フワンから美人女給として可愛がられてゐたが同女は女客に對し日頃から『私は靜かな田舍に行きたい、こんな新京には住みたくない』と語つてゐたがそれも內緣の男から散々虐待され家庭的に惠まれなかつたからである

學校通信
室町校六年生けふ旅から歸る

室町小學校六年生旅行團は十一日午後四時四十分着列車で歸京の豫定であるが、彼等にとつては小學生生活の最後の樂しい思ひ出の旅行である、多くの土產話をランドセル一ぱいにつめ込み歸つて來るでせう、そしてまた彼等はきつと父兄母姉の驛頭への盛んな出迎へを期待してゐるであらう時間を間違ひなく驛頭へ

西廣場校のコート開き

西廣場小學校では庭球コートを新設工事中であつたが、二コートともいよいよ竣工したので來る十三日午前十時よりコート開きを擧行することになつた、なほ同コート工事費用一切は滿電の寄贈によるものである

日濠デ盃戰イーストボーンで擧行

【ロンドン九日國通】日本對濠洲のデヴイスカツプ戰はドーバー海峽に臨むイーストボーンのデボンシア公園內グラスコートで擧行する事に決した、但しその時日については日本は六月九、十、十一日を濠洲は七、八、九日を主張して

憲法改正案提出は
コングレス開會劈頭
我代表プ博士に諒解を求む

【マニラ十日發國通】今次の極東大會に於て最も注視の的となつてゐる我体協の大會憲法の改造案提出期はコングレス開會劈頭と決定した、尙松澤、阿部兩氏は九日午後八時蘭印代表ブランド博士と會見右につき諒解を求めた、尙蘭印は右コングレスに參加を承認されたが棄權するかも知れぬとも云はれてゐる

開會を前に
加賀氏勝算を語る

【マニラ九日發國通】大會開會を目前に加賀陸上コーチは我が陣容と比島チームを比較して優勝の自信を次の如く語つた

短距離のコースが向ひ風で少し心配であるがこゝの季節風ならスタンドの屋根に遮ぎられて大した影響もないので安心した、百米で吉岡の一等は間違無く谷口、阿武も非常に元氣だ、比島はスタートが下手でフオームは荒削りだが、それだけに後半に强みがある二百米はカーブを使ふため相當波瀾もあらうがスタートを利用し力の配分を誤まらねば我が勝利は間違ひない

四百米では面白い競技が見られるであらう八百米は練習の上ではアンデスも評判程のものではないがヤタールは相當の實力をもつてゐるので策戰が難かしい

千五百米も敵は此二人であるのに我方は新手の內田、田中露木の三名だから戰ひ易い位置にある事は問題なしである

球技の豫想

【マニラ十日發國通】大會愈よ餘すところ二日、各國選手とも夫々秘策を練つてゐるが旣報水上、陸上の外野球は支那は問題にならぬが日、比は先づ五格と觀るべく双方とも投手陣が勝れてゐないので打擊戰を展開するものと豫想せらる、庭球は支那も林賢華選手の不參加に依り陣容頗る貧弱で日比兩國の試合となるが比島のナムバーフン、カビヤを除く外は比島に之と云ふ選手も見當らない、蹴球は比島は弱く日支兩國の好試合となるがこの球技は支那の最も長ずるところであり相當面白い試合が展開されよう、籠球は日比兩國の爭覇とならう、排球では比、支共に强く我チームはどの程度迄比、支兩國に對して鬪へるかの程度で心細い次第である

水泳日本の王座は確實
松澤水上コーチ豫想を語る

【マニラ九日發國通】晴れの戰を三日の後に控へた松澤水上コーチは語る

何と云つても日本選手には暑さが最もこたへる、四日前にプールに水を入れたのだが連日の酷暑に日增しに水溫が高くなつて旣に卅度を突破してゐる、比島の實力は正確なところは分らないが平泳のイルデフオンゾが仲々强敵で、最きに二分四十二秒の記錄を出したとも傳へられてゐるが、之は噂さで精々よくて四十七秒だらう、そうすると二三位に喰ひ込まれる虞れがあり五十米の新人ノヒ、アリ兩選手は廿六秒二を出したとも傳へられてゐるが實際は之より惡いのだから我選手の全勝となるだらう、背泳でもクリスヤンソンが最近一分十一秒を出したと云ふからそう安心しては居られない

日本の聖女

生田葵 作　南部龍平 畫

一〇六

牢獄脫出（三）

「此の中には私が死ぬと云つたことを僞りだと思ひ、さうして天國なぞと云ふところはあるものでないと思ふ人があるらしい。天國があるかないか、ある證據を見せて上げよう。さうぢや、其處の隅の[illegible]のお階段の端に居る婦に二つ黑子のある人、此方へ來なさい」

お高は、其の女を指さして呼んだ。

「私でござりまするか」

頰に黑子のある女が云つた。

「さうぢや、其方ぢや。お前さんは天國なぞあるものでないと確に今思つたであらう、それが私にようわかる。それぢやに依つてお前さんに天國を見せて上げたい。此方へ來なされ」

お高に心の中を見抜かれたので恐れを抱いたらしくその女はずつと前へ出て來てお高の手の届く場所へと坐した。

「天國を見せて上げやう」

さう云ひつゝお高はその女の眼を凝視し手を上げてその女のまぶたの往來させすと、

「天國が見えるであらう。其方へいつて、天使達と一緒に遊びなさい」

強く宣言した。

するとその女はうつろのやうな眼を明けてつと立上り、人の群を分けて誰も居ない樅の間へと往きさうして誰かと手を繋いで戯れるやう、前に後にしなやかに、身體を動かすのであつた。

「これ〳〵足の下には美しい花が咲いて居る。そんなにふみにじらぬやう、繋いで居る手をといてに花を摘んで、宇名主樣に獻上しなさい」

お高が命令を下すと、その女は、既に自分の足許を氣にし始め、さうして花を一本二本三本四本五本と、いかにも其處に花が咲いてゐるのを摘み上げるやう振舞うた後、一束にしたと見ると、すた〳〵と宇名主のそばへ持つて行き、膝の上へと置くふりを見せた。

「お高樣催眠術でござるな」

宇名主が云つた。

「左樣でござります、之でこの女は天國をば私が心に描いて居る通り見て居ます。もう呼さましてやりませう」

お高、また宇名主のそばから離れずに居る夢の花を摘んで來た女へと手を振つて見せた。

とその女は夢から急にさめたやうに愕然として宇名主の顏から始めて左右をみまはした。

「どうぢや天國が見えたであらう美しかつたであらうかな」

お高はその女へときいた。

「見ました。何といふ美しい神々しい所でしたらう。其處にも此處にも美しいお姉樣ばかり、音樂は鳴り響いて、何處も彼處も花で一杯で有うござりました。お高樣私は天國を見せていたゞきました今から私は切支丹の信徒にさせていたゞきます。」

さういふと、その女はお高の膝許へと泣き倒れた。

さうしたさまをもお定はぢつと見て居た。

何といふお姉樣はえらい人であらうとお定は只々感心の眼をみはつて居た。

さうして之だけの術を使ふ人、その人が信じて飲む藥ならば、何の間違ひがあらう。

自分もとゝにあの藥を飲んでお高と一緒に假死してこの牢獄から運び出され、二時中によみがへることにしやうと、咄嗟に決心をつけたのであつた。決心してからはお定の氣も晴れやかになつていつた。

○……　○……

（挿）お高の催眠術　龍平